小田原市立病院建設工事設計図

第3期工事（外来診療棟）

建築工事

意匠図 66枚　構造図 27枚

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
KISABURO ITOW ARCHITECTS & ENGINEERS INC.

建屋及び施設 〈外来診療棟〉	No.	図面名称	縮尺
意匠	1	図面リスト	
	2~4	特記仕様書 (1)~(3)	
	5	工事区分表	
	6	案内図・配置図	1/300 1/10000
	7	面積計算表・求積図	1/600
	8	凡例	
	9·10	室内仕上表 NO.1・NO.2	
	11	ピット伏図及び各槽図	1/200
	12~14	平面図 1F ~ PHF	〃
	15~17	西側・北側立面図・南側・東側立面図	〃
	18·19	断面図 (1)(2)	〃
	20	矩計図 (1) X_1-X_2 通り Y_3-Y_2 通り	1/10 1/50
	21	〃 (2) X_2 通り X_5-X_7 通り	1/50
	22	GH 階段詳細図	1/5 1/20 1/50
	23.24	平面詳細図 1F・2F	1/100
	25	聴力検査室詳細図	1/5 1/50
	26	1F 便所詳細図	1/50
	27	1F 天井伏図	1/200
	28	2F・PH1F 天井伏図	〃
	29·30	1F·2F 建具キープラン	〃
	31	建具表 (1) ACW	
	32	(2) SD・LD・AW・AG・SG・SSG・SS	1/100
	33	(3) AW (外部・内部)・AD・ACW	〃
	34	(4) SD (1)	
	35	(5) SD (2)・SG・SSG・SS・AG	
	36	(6) LD (1)	
	37	(7) LD (2)	
	38	(8) SW・GS・WD・H・SLD	
	39	(9) SSD・SSW・SW・SLD	1/100
	40	(10) GS・SSL・SL・WD・H	
	41·42	パーティション表 (1)(2)	
	43	屋上フェンス・屋上パラペット部分詳細図	1/100
	44	カーテンウォール (アルミ) 部分詳細図	1/5 1/20
	45	EXP.J 詳細図	1/6 1/10
	46	詳細図 (1) DT - W 1 ~ W 3	1/3
	47	(2) DT - A 3	1/20
	48	(3) DT - A 7	〃
	49	(4) DT - C 3	〃
	50	(5) DT - C 12	〃
	51	(6) DT - T 1 ~ T 4	〃
	52	(7) DT - T 5 ~ T 7	〃
	53	(8) DT - Z 2	〃
	54	(9) DT - Z 5 ~ Z 7	1/5 1/20
	55~56	サインキープラン 1F・2F	1/1 1/20 1/10
	57	サイン DT - A 1 サイン特記仕様書	1/2 1/20
	58	DT - A 2 ~ A 3	〃 〃
	59	DT - A 2 付属リスト	〃 〃
	60	DT - B 1 ~ B2	〃 〃
	61	DT - B 2 付属リスト	〃 〃
	62	DT - C 2 ~ C 5	1/4 1/10

建屋及び施設 〈外来診療棟〉	No.	図面名称	縮尺
意匠	63	DT - C6 ~ C9	1/3 1/10 1/20
	64	玄関庇詳細図	1/400
	65	防火貯水槽 (1)	
	66	防火貯水槽 (2)	
構造	1~27	構造図一式	

外来診療棟

特記

建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名 図面リスト　縮尺 1:1 1:1 1:1　設計番号　昭56年7月日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第72153号　一級建築士免許番号 第03770号

図面番号 1

小田原市立病院　工事仕様書

I 工事概要

1. 工事場所　神奈川県小田原市久野 46
2. 敷地面積：21,968.78 M²
3. 工事種目

1. 外来診療棟　鉄筋コンクリート造、地上2階建　1棟　新設一式

2. 庇　鉄骨造　新設一式

3. 防火貯水槽　鉄筋コンクリート造　地中埋設　新設一式

II 建築工事仕様

1. 図面および特記仕様に記載されていない事項は、すべて建設大臣官房官庁営繕部監修建築工事共通仕様書（昭和56年版）による。
2. 特記仕様
   (1)項目は番号に○印のついたものを適用する。
   (2)特記事項で◎印、■印、・印のある場合の適用は下記による。
   ◎印のついたものを適用する。
   ○のない場合は、■印のものを適用する。
   ○と■印のある場合は、共に適用する。
   ・印のついたものは適用しない。
   (3)特記事項に記載の（　）内数字番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該表及び当該図を示す。
3. ゴーストリストの間不明 ロの列記メーカーと同等品とする。

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	① 適用基準等	・建築工事標準詳細図 ・敷地測量工事共通仕様書 ・営繕工事写真作成要領 ・鉄骨工作標準 ・ ・ ・ 建設大臣官房官庁営繕部監修（昭和56年版） 建設大臣官房官庁営繕部監修（昭和56年版） 関東地方建設局営繕部制定（昭和56年版） 建設大臣官房官庁営繕部監修（昭和53年度版）
	② 関係法	適用工事種別 (1.5.2) ◎ 鉄筋工事　◎ コンクリート工事　◎ 鉄骨工事　・ブロックおよびALC工事 ・防水工事　・石工事　・タイル工事　・屋根および樋工事 ・左官工事　・建具工事　・塗装工事　・内装工事 ・植栽工事　・雑工事
	③ 建築材料等	建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの、又は同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は、建設監督員の承諾を受ける。
	④ 特殊な材料の工法	建築工事共通仕様書（昭和56年版）に記載されていない特殊な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
	⑤ 発生材の処理	(1.1.9) ■場外搬出適切処理 ・引渡しを要するもの
	⑥ 完成写真	下記のものを監督員に提出する。ロが航空写真、遠景鳥瞰写真もカラーロール切り伸ばしプリント5部提出。

分類・規格		撮影箇所数	部数	原版の大きさ(mm)
・モノクローム	予札版	( )		24×36
	■キャビネ版	外部(1)	5	60×90以上
	■キャビネ版・八切り	外部( ) 内部( )		
カラー	・予札版	( )		24×36
	◎キャビネ版	全景外部(20)	5	60×90以上
	○八切り	内部(10)		
	○スライド	(20)	5	24×36

撮影業者　・Y.Kアトム写真、いなづみフォート、K.K SS現像所、カメラマンサ、クランヤフォート、クリエイティブ・スタジオ・アデックK.K、コウ写真工房、斉藤写真館、Y.Kベスト写真、三輪見久写真研究所K.K、Y.K銀一フォート、K.K 佐藤社、K.K デザインレポート
・監督員の承認する撮影業者

⑦ 設備工事との取合い	施工機関	■図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の[illegible]および補強 ■図示した柱型鉄骨下地天井・壁ボード張の下地の補強を要する切込み及び補強 ■自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 ◎記載の装置が電動ロッドや遠隔操作で配線が接続されていること。
	施工図	設備機器の位置、取合いなどの検討できる資料を提出して、監督員の承諾を受ける。
⑧ 工事完成図		監督員の指示により、下記の図書を3部（2部は第二原図挿入れ）提出する。用紙は青焼感紙又はトレーシングペーパーとし、給単書きとする。サイズA1程度の番用紙等にて分割提出。 ◎案内図（特記、現況図とを除く） ◎配置図　縮尺は1/500 ◎各階平面図（1/200）立面図（1/200）断面図（1/200）詳細図（1/50）以上1組ハクリ紙に書いた図面 ○仕上表（1組ハクリ紙に書いたもの）
⑨ 設計GL		(1.6.2) ■図示　・現況GL

章	項目	特記事項
2 仮設工事	① 監督員事務所の規模	・1号　・2号　・3号　・4号　・5号　・200m² (2.3.1表)
	② 工事用水	構内既存の施設　○利用できる（■有償　○無償）　■利用できない（新設の井戸も依頼されて尾根堀り工事現場にて利用、但し施工者負担及費用にて）
	③ 工事用電力	構内既存の施設　・利用できる（■有償　・無償）　■利用できない
	④ 現場事務所	
3 土工事	① 締めもどし及び盛り土	◎A種 (3.3.1表) ■B種
	② 残土処分	■構外搬出適切処理 (3.3.8) ・構内指示の場所に敷きならし ・構内指示の場所にたい積
4 地業工事	1. 載荷試験	・平板載荷試験　（　）箇所　最大荷重（　）t ・くい載荷試験　（　）箇所　最大荷重（　）t/本 方法は敷地調査工事共通仕様書第5章、第7章による。
	② 既製くい地業	くいの種別 (4.2.1)(4.3.1) ・遠心力鉄筋コンクリートくい　■1種　・ ・プレストレストコンクリートくい　■A種　・ ◎高強度プレストレストコンクリートくい（A種） ・鋼ぐい　■鋼管ぐい　・H形鋼ぐい

(4.2.1)

	くい径(mmφ)	長さ(m)	継手箇所	長期設計耐力(t/本)	本数(セット数)
試験ぐい	400 φ	34.0	2	60.0	3
本ぐい	400 φ	33.0	2	60.0	図示

継手　◎アーク溶接　・ (4.2.3)
先端部形状（　） (4.2.1)(4.3.1)
くいの施工法 (4.2.1)
■打撃工法
ハンマー種別　■ディーゼルハンマー　・ドロップハンマー　・
バイブロドライバー　■ハンマー直結三点支持式
・ハンマー及びアースオーガー併用直結三点支持式
・ポータブル式
・プレボーリング　掘削長さ（　m）
オーガー径　・320　・350　・400　◎450
ベントナイト安定液　・使用する　■使用しない
試験くいの打込み　■建築工事共通仕様書4章6節による。

◎セメントミルク工法（プレオーガー併用） (4.2.2)
打込み工法　◎圧入　・打撃

受働力の算定方法　※昭和46年1月29日建設省告示第111号による。 (4.6.4)

◎杭配置平面図
旭化成工業K.K.，日本コンクリート工業K.K.，日本ヒューム管K.K，
アサノポールK.K.，東急コンクリート工業K.K，出光化学工業K.K.

	コンクリートの種別	・A種　・B種 (4.4.1表)
	鉄筋の種別	丸棒　鉄筋工事の項目による。 (4.4.3)
	掘削工法	・アースドリル工法 (4.4.4) ・リバース工法 ・オールケーシング工法
4. ピヤ地業	コンクリートの種別	・A種　・B種 (4.5.1表)
	鉄筋の種別	丸棒　鉄筋工事の項目によるが、 (4.5.2)
	杭底の載荷試験	・杭力　試験方法は、ロの杭径毎に敷地調査工事共通仕様書第4章5節ロの1)項による。 ・杭なし。
⑤ ポリエチレンフィルム		包装用厚さ(mm)　0.15mm　重ね250以上
		施工箇所　※ 土間コンクリートロの土間スラブ下 埋めもどしロの基礎の締め固めは　4.7.2 (b)による。
5 鉄筋工事	① 鉄筋の種別	(5.1.1)(5.1.2)

種別		径(mm)又は使用箇所	規格等
異形鉄筋	◎SD30	D16以下	■JIS規格品・規格に合格するもの
	○SD35	D19以上	規格品
	・SD40		
	・		
丸鋼	・A種		5.1.1表
	・B種		

	2. 溶接金網	■JIS規格品 (5.1.3)
	③ 鉄筋の継手	径19mm以上の柱梁の主筋　■重ね継手◎ガス圧接 (5.2.1)
	④ 耐久上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚	(5.2.2)

施工箇所	5.2.5表の値に加える寸法(mm)
塩害を受ける恐れを伴う場合	※ 10（常識を除く）

	⑤ 帯筋	形の種別　■甲形（ロは除く）　・W－1形　◎S形 (5.2.6図)
	⑥ 壁開口部	補強種別　■A形　◎B形 (5.2.9表)(5.2.10表)
	⑦ 土間コンクリート	補強種別　・A形　■B形 (5.2.30図)
	⑧ はり貫通孔の補強	別図「はり貫通孔補強配筋図」による。

章	項目	特記事項
6 コンクリート工事	① レディーミクストコンクリートの種別	■1類　・II類 (6.1.1表)
	② セメントの種類	■普通ポルトランドセメント、または混合セメントのA種 (6.2.1) ・早強ポルトランドセメント
	③ 細骨材の塩分含有量	※ 0.04 以下　・ 0.1 以下 (%wt) (6.2.2)
	④ 混和材料	■減水剤 AE剤 山宗化学KK（ヴィンソル）、竹本油脂KK（チューポールC） AE減水剤標準型A種 花王石鹸KK（マイテー150RA）、スガイ化学工業KK（マジノン Z100）、竹本油脂KK（チューポールEX）、日曹マスタービルダーズKK（ポゾリスNO.70）、藤沢薬品工業KK（メイリックS）
	・混和材　■フライアッシュ	(6.1.2)
	⑤ 普通コンクリート	(6.3.2)

設計基準強度 F_c (kg/cm²)	施工箇所
・ 180	捨型、門、囲障、スロープ等
※ 210	上記以外

所要空気量(%wt)　※4　・4.5
細骨材の塩分含有量が0.04%wt を越えた場合の単位セメント量 kg/m³
50 以下　※ 55 以下

	⑥ 軽量コンクリート	(6.7.2)

設計基準強度 F_c (kg/cm²)	種別	気乾単位容積重量(t/m³)	施工箇所
◎180	1種	1.80	屋水槽防押え・塔屋被覆屋根
※210	種		

所要空気量(%wt)　※5　・5.5 (6.7.5)

	7 無筋コンクリート	骨材の最大寸法(mm)　※ 25（捨コンクリートロの基礎補強コンクリートの場合 (6.9.3) 施工箇所　※ G9-1 表による。 ・下記による

種別	施工箇所
A種	
B種	

	⑧ 床コンクリートこて仕上	(6.12.1表)

種別	施工箇所
・ 種	
・A種	防水押えコンクリート、合成高分子ルーフィング防水下地 塗膜防水下地
◎B種	一般屋根アスファルト防水下地　・二重ピット内床

	⑨ 打放し用せき板	(6.13.2表)

種別	コーンの穴埋め	施工箇所
・A種（厚15mm）	・面うちに仕上げる ■面に合わせて仕上げる	
◎B種（厚12mm）	・面うちに仕上げる ■面に合わせて仕上げる	外壁
・C種（厚12mm）		

	⑩ 外部に面する打放し面の打増し	■20 (mm)

章	項目	特記事項
7 鉄骨工事	① 鋼材	(7.2.1)(7.9.2)

材質	品名又は使用箇所	規格等
SS 41	柱脚ベース	◎JIS規格品・規格に合格するもの
SSC41	二次部材	◎JIS規格品・規格に合格するもの
SR 24	ブレース材	◎JIS規格品・規格に合格するもの
		・JIS規格品・規格に合格するもの

規格に合格するものの材料試験は共通仕様書7.2.7(b)による。

	② 高力ボルト	・JISの高力ボルト（セットの種類　■2種(F10T)　・　） (7.2.2) ◎特殊高力ボルト（セットの種類　■JIS型の2種と同等品　・　） 建設省告示第1795号に適合するもの　かつ、締めつけの程度が目視で確認できるもの
	3. スタッド・溶接用材料	頭付き (7.2.3)
	④ 溶接部の検査	・下表による (7.5.9)

試験の種類	試験箇所	試験数	備考
◎超音波探傷試験		接部毎 ※7.5.9(B)(5)による	接部毎 全7.5.9(B)(5)による
	突合せ溶接部	突合せ溶接部の30%	
・放射線試験			
・マイクロ波試験			

	⑤ アンカーボルトの保持及び埋込み工法	種別　◎A種　■B種　・C種 (7.7.1表)
	⑥ 柱底ならしモルタル	工法　◎A種　■B種 (7.7.2表) 製造所名（製品名）　規格
	⑦ 鉄骨の製作所	◎監督員の承認する加工業者 ・建設省告示45年第1308号に基づき特定行政庁が認定した加工業者

章	項目	特記事項
8 ブロックおよびALCパネル工事	① 空胴コンクリートブロックの種別	■普通ブロック (8.1.2)(8.2.2) 板壁　■A種規格品　・規格に合格するもの 耐力壁　■C種規格品　・ ・防水ブロック　■C種規格品で防水の表示のあるもの
	② 鉄筋の種別（耐力壁・帳壁）	■異形鉄筋　SD30（・JIS規格品　■規格に合格するもの） (8.1.2) ・丸鋼　・A種　■B種
	3. 力骨への鉄筋の定着及び充填コンクリート	鉄筋基準強度 Fc(kg/cm²)　・　6号コンクリートコンクリート工事の項目5によるが。 (8.1.5) ※ 180
	4. 防水ブロックの目地用防水剤	特記仕様書15章左官工事の項目3による。
	⑤ れんが	見えがくれ部分は市販品のれんが、又は市販品のれんが型コンクリートブロックを使用してもよい。
	6. 抗火石綿用の目地材	日本煙突KK（ジルカライトモルタル）、
	7. プレキャストコンクリートの調合	■水セメント比（強度比）70%以下　・設計基準強度 F_c(kg/cm²) (8.4.3)
	8. ALCパネルの種類	■許容荷重および耐火時間を指定する場合は下表による。 ・ (8.5.2)

施工箇所	厚さ	許容荷重	耐火時間

	9. ALCシーリング用材料	ALCとALCの取合い　種別　■D種　・ (22.1.1表) ALCと金属の取り合い　種別　■D種
	10. 間仕切壁パネル工法	工法　・A種　■B種 (8.8.2表)

章	項目	特記事項
9 防水工事	① アスファルト防水	アスファルト3種　興山化工業K.K(OAMアスコンパウンド3種)、田島ルーフィングK.K(三重ハイコート)、大協石油K.K(大協アスファルトコンパウンド3種)、東興アスファルト工業K.K(TOKOアクアダイト　)、日新工業K.K(マルエスコンパウンド3号)、三星産業K.K(アスコンパウンド3種)、七王工業K.K(ナイスコンパウンドラ3種) アスファルトルーフィング　昭和石油アスファルトK.K、田島ルーフィングK.K、東興アスファルト工業K.K、日新工業K.K、七王工業K.K 砂付ルーフィング　昭和石油アスファルトK.K、田島ルーフィングK.K、東興アスファルト工業K.K、七王工業K.K、日新工業K.K 特殊ルーフィングI　昭和石油アスファルトK.K(ペントルーフ 五種　)、田島ルーフィングK.K(三重フリースポット)、東興アスファルト工業K.K(TOKOミネウムスポットルーフィング)、七王工業K.K(ネウマウエイ)　日新工業K.K(エスポール) 特殊ルーフィングII　昭和石油アスファルトK.K(スーパールーフ)、田島ルーフィングK.K(三重ハイスター)、東興アスファルト工業K.K(TOKOビニペストルーフィング)、日新工業K.K(SPビニロンルーフィング70S)、三星産業K.K(ビニロイド2号)、七王工業K.K(ナイトルーフィングT) アスファルト防水ロの新熱防水の施工業者 ・興山化工業K.K、昭和石油アスファルトK.K、東興アスファルト工業K.K、東西アスファルト事業協同組合、日本アスファルト防水事業協同組合、三星産業K.K、全国アスファルト事業協同組合

施工箇所	種類
・屋根	◎A－2　・C－2
	・E－1

	② 施工順	1の工事完了後、監督員の指示する位置に取り付ける。
	③ 屋根防水層の保護	包装用ポリエチレンフィルム　厚さ0.15mm（JIS規格品）、重ね 250 以上 (9.1.4)
	④ 合成高分子ルーフィング防水	(9.2.2)(9.2.3)

施工箇所	種類	厚さ(mm)
・塔屋屋根	■1種（ホモ系）	・1.0　■1.2　◎1.5　・2.0
	・3種（ゴム系）	・1.5　・2.0

仕上　■露出（保護塗装）　・モルタル押え、厚さ35mm（押目地付）
製造所名（製品名）
加藤工KK、AICセンター（AICシート）、横浜合成化学KK（ベルシート）、東洋ゴム工業KK（ターポリ・トエクストラ）
日新工業KK（NPシート-T系）、日東電気工業KK（ニトルーフ）、日本ゴムKK（ナイトルーフィング）
日立電線KK（日立防水シート）、古河ベルトKK（ナイルーフィングE）、毛野ゴム化工業KK
（ヨルバシートB）、KKケルビン（ケルシート）、山宗興産KK（クリベストルーフ）
小田原、厚川ゴムKK（ナイルーフ）

・施工業者　上記製造所又はその指定業者の責任施工

	5. 塗膜防水	(9.3.2)

施工箇所	種類

仕上　■露出（保護塗装）　・モルタル押え、厚さ35mm（押目地付）
製造所名（製品名）

施工業者　上記製造所又はその指定業者の責任施工

外来診療棟

	特記	

建築事務局	局長	係長	係員

小田原市立病院	建設工事設計図		
図面名　特記仕様書（1）	縮尺　1: 1: 1:	設計番号 作成 56年 7月 日	図面番号 2
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所		一級建築士事務所登録番号 第22153号 一級建築士免許番号 第05970号	

10 石工事

1. 花こう岩類の石張り

仕上げなどの種類 (10.2.1表～10.2.2表)

施工箇所	品質	種類・産地・名称	仕上げの種類
	※1等品		

・鹿取谷石材工業K.K、関ヶ原石材K.K、高田石材K.K、日本テラゾー工業K.K、常陸大理石店K.K、K.K矢嶋大理石商店
・監督員の承諾する加工業者

2. 大理石張り

仕上げの種類 (10.3.1表)

施工箇所	品質	産地・名称	目地幅(mm)	仕上げの種類
壁	※1等品		※20以上	※目かがき

・鹿取谷石材工業K.K、関ヶ原石材K.K、高田石材K.K、日本テラゾー工業K.K、常陸大理石店K.K、K.K矢嶋大理石商店
・監督員の承諾する加工業者

③ テラゾブロック張り (10.4.2)
4. 敷石および階段石 (10.6.2)

種類	※大理石・花こう岩	西窓 ※2等品	・
石の種類	・花こう岩・大理石		
仕上げの種類	※組みかき・		

11 タイル工事

① 陶磁器質タイル張り

タイルの種類

施工箇所	形状寸法(mm)	きじ	うわぐすり	役物	その他
便所 床	50角	磁器質			

製造所
磁器質タイル　有田タイルK.K、伊奈製陶K.K、岩尾磁器工業K.K、淡陶K.K、日本陶管K.K
せっき質タイル(クリンカータイルを除く)　伊奈製陶K.K、明治陶業K.K
保水剤の製造所
信越化学工業K.K(メトローズ)、松本油脂製薬K.K(マーポローズ)
壁タイル張りの工法　※ 11-1-4表による。

② 陶磁器タイル型枠先付け工法 (11.2.1)

施工箇所	形状寸法	きじ	カウンターぐり	役物	その他
外壁	二丁掛	磁器質		○	国交省仕様所明書

種別 (11.2.1～11.2.3)

適用タイル	種別	タイル型枠先付面のせき様
・50角タイル、50二丁タイル	タイルレート工法	6.13.2表のB種 ・
	タイルシート工法	※ 6.13.2表のB種 ・
・小口タイル⊙二丁掛タイル	目地モイド工法	・6.13.2表の 種 ・
		・
・大型タイル	さん木工法	※ 6.13.2表の 種 ・

伸縮目地用シール材の種別　※ 22.1.1表のC種 (11.2.3)

③ 外壁タイル接着工法先張り
※ 付力　・付力ない (11.4)

12 木工事

① 防腐剤　代用防腐剤を適用しない箇所は下記による。
⊙ 可搬式加圧式防腐

② 造作材にラワンを使う場合の防虫処理
※熱処理　・薬液浸せき

13 屋根および とい工事

1. 長尺亜鉛鉄板ぶき

屋根ぶき形式　※折板ぶき・ (13.1.2)
材種　※亜色亜鉛鉄板・
・亜鉛鉄板(塗装なし)
寸法　厚さ・
高さ(折板ぶきの場合)　・150　・173
イヂチ鋼板K.K、ヨロニックルメタル製造、三晃金属工業K.K、K.K東長、K.K淀川製鋼所、リバー鋼鉄K.K

2. 粘形石綿スレートぶき

形式　・大波　・中波　・リッジ波
施工区域　・一般地域　・多雪地域　・強風地域 (13.2.1)

③ とい
④ ルーフドレン (13.3.1表)

材種　亜配管用鋼管　⊙硬質塩化ビニル管　仕様 ※13-3-4表による。
床下掃除口　・有り　⊙無し
伊藤鉄工K.K、G.K大阪鋳工所、カネリウK.K、第一機材K.K、K.K長谷川鋳工所、福西鋳物K.K

14 金属工事

① 軽量鉄骨天井下地

野縁などの種類 (14.4.1)
屋内　※ 19　・ 25
屋外　・ 19　※ 25

② 軽量鉄骨壁下地

スタッドとランナーの種類 (14.5.2)
※ 14-5-1表による

③ 金属成形板張り

材種	・アルミニウム製	
製法		
寸法・(mm)		
表面処理など		
施工箇所		

三協アルミニウム工業K.K　3社合同K.K　第エポック工業K.K

④ ケイリウ酸カルシウム板　鐘の重鉛メッキ　※ 14-2-3のA種B種　⊙ スポンレス、ガルバリウム

⑤ インサート　東洋建材興業K.K、丸井産業K.K、神保K.K、岡部K.K.

15 左官工事

① 防火材料
② 防水モルタル・防水剤

3. プラスター塗り
4. セメント層付け吸付け仕上

屋内の壁及び天井の仕上げ材は不燃、準不燃又は難燃同等の認定表示のあるものとする。 (15.8.1)
光沢化建設K.K(イチミックスBC)、シフカー建設工業K.K(シフカーB号)、セントラル工業K.K(シーア(シー防水剤)、K.K東京ポース工業社(ポース防水剤)、東洋理研工業K.K(リケン防水剤No.15)、K.K日本セメント防水剤製造所(ウォータイB号)、マグナ工業K.K(マグナー液2号)、K.K油脂化工社(マノール防水剤)、
※ドロマイトプラスター　・せっこうプラスター

(15.8.4)

屋内吸付け工法	厚さ(%)	凸面処理	上塗り材
※ 吸付け工法	※ 5 ・	・ 付力	・ 光沢
・ こて塗り工法	※ 8 ・	・ 付めない	・ つや消し

5. 合成樹脂エマルション砂壁状吸付け

製品は既調合のものとする。 (15.8.5)(15.8.4表)
・外装用A類(顔料着色)
関西ペイントK.K(アルゴン)、菊水化学工業K.K(キクスイコートリシン)、近江化学K.K(シーフレックスアクリルリシン)、恒和化学工業K.K(アクリルダイヤ)、四国化研工業K.K(シボカケン#400)、神東塗料K.K(ラフコート)、鈴鹿塗料K.K(スズカリシン)、東亜ペイントK.K(サンテックスグラックス#100)、日本特殊塗料K.K(サウンテッドリシンL)、日本ペイントK.K(ニッペリシン)、富士田織材工業K.K(アクリルスター)、明研化学工業K.K(エマレックスリシン)
・外装用B類(着材着色)
菊水化学工業K.K(キクスイジラスト)、恒和化学工業K.K(ダイヤスキン)、四国化研工業K.K(セラスカケン)、明研化学工業K.K(エマルスキン)、山本窯業K.K(セラスキン)
・内装用A類
菊水化学工業K.K(キクスイじゅらく)、近江化学K.K(きんしょうじゅらく)、恒和化学工業K.K(ダイヤじゅらく)、神東塗料K.K(シュラクサテン)、鈴鹿塗料K.K(スズカシュラク)

⑥ 複層模様吹付材(吸付タイル)

製造所名(製品名) (15.8.6)(15.8.5表)
・セメント系(C)

⊙合成樹脂エマルション系(E)(可塑用吸付タイル)
・小粒状仕上　つのわり－－－－－－使用
・西面処理　メタリック仕上げ－－－廊下等
(製造所名)　KKエービーシー商会(ウォールコートアクリル)、四国化研工業KK(レナックス)
神東塗料KK(エポタイル)

⊙反応硬化形合成樹脂エマルション系(RE)(外壁用吸付タイル)
・西面処理　メタリック仕上－－－・外壁
(製造所名)　KKエービーシー商会(ウォールコートEK)、四国化研工業KK(レナックス)
神東塗料KK(エポタイルKE)

・反応硬化形合成樹脂溶液系(RS)

7 軽量骨材吸付材吸付け

厚さ ※5(mm)(樹脂混入) (15.8.7)
・セメント系　KK坂浦島(ダンコートP) (15.8.6)

・粘板状系　KKエービーシー商会(ミクライトAP)、東洋建材KK(ゴルキンドV)
パミクライト(オリジナルパミリエード)(ノンライトアカウチカルプラスター)
・合成樹脂エマルション系
菊水化学工業KK(キクエイセルトン、キクスイパールコート)
東邦パーライトKK(キオパールオキシム、キオパールオキレド)

(15.8.8)

種類	色彩	厚さ(%)	製造所
・一般用	・着色 ・有色	・10・15 ・20	表面張に基材吸付材の模様のあるもの。
⊙ 耐候性優良	・着色 ⊙ 有色	⊙45	表面張に基材吸付材の指紋のあるもの。

⑧ ロックウール吹付

⑨ 硬質着色床　※K.Kエービーシー商会(カラクリート)、日曹マスタービルダーズK.K(カラークロン)
・K.Kエービーシー商会(フェロコン)、日曹マスタービルダーズK.K(マスタープレート)

⑩ 保水剤　信越化学工業K.K(メトローズ)、松本油脂製薬K.K(マーポローズ)

16 建具工事

① アルミニウム製建具(アルミニウム製カーテンウォールを含む)

防火戸は建築基準法に基づく認定を受けたものとする。 (16.1.2)
種別　・A類　※B類 (16.2.1表)
気密性による種類　A類　・8　・2 (16.2.3表)
B類　◉8　⊙2(外部直通のみ)
水密性による種類　A類　・25　・35　・50 (16.2.4表)
B類　・25　◉35　⊙50(外部直通のみ)
表面処理　外部直通　・A種　※B種　※B-1種　⊙B-2種
内部直通　・A種　※B種　※C-1種　C-2種

・三協アルミニウム工業K.K、昭和鋼機K.K、石田工業K.K.、日本アルミニウム工業K.K、ホーミング工業K.K、日本建材K.K.
・ガラス処理は別途(但し、保守管理は別の方法によること。)
・カーテンウォールは、JCMA規準によること。

2.
ガラスみぞの幅(mm)　型材で、ガラスの厚さに5を加えた値以上とする。

③ 鋼製建具

・K.K青木製作所、岩佐サッシK.K、K.K栄進社、協立サッシ工業K.K、近畿工業K.K、日本軽金属K.K三協アルミニウム工業K.K、昭和鋼機K.K、大電鋼機K.K、田中サッシ工業K.K、鉄矢工業K.K、日鉄カーテンウォールK.K、日本建鉄K.K、不二サッシ工業K.K、豊和工業K.K、三井軽金属加工K.K、理研鋼機K.K
・日本サッシ協会の正会員

④ 鋼製軽量建具　岩佐サッシK.K、三和シャッター工業K.K、田中サッシ工業K.K、日本建鉄K.K三井軽金属加工K.K、理研鋼機K.K

⑤ ステンレス製建具

板取の曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ (16.4.3)
東川工業K.K、三協アルミニウム工業K.K　昭和鋼機K.K、K.K田島順三製作所、田島メタルワークK.K、月建工業K.K、東部建鉄K.K、ナカ工業K.K、日鉄カーテンウォールK.K、日本建鉄K.K、日幕工業K.K、不二サッシ工業K.K、理研鋼機K.K

6 自動扉
起動方式　※ 電気式　・油圧式
操作装置　※ スイッチマット・感電線　・電磁

等興オートドアK.K(3興オートドア)、ダイハツディーゼルK.K(ダイハツオートドア)、日本エアブレーキK.K(ナブコ自動ドアー)、扶桑電気工業K.K(フォーカスドリーム)

⑦ 電動シャッター
開閉機構による種類　※上部電動式(手動併用)　・手動式 (16.7.1表)
小俣シャッター工業K.K、三和シャッター工業K.K、鈴木シャッター工業K.K、東洋シャッターK.K、K.K日本シャッター製作所、文化シャッターK.K

8. 軽量シャッター
開閉機構による種類　※下動式・上部電動式(下動併用) (16.8.1表)
小俣シャッター工業K.K、三和シャッター工業K.K、鈴木シャッター工業K.K、東洋シャッターK.K、K.K日本シャッター製作所、文化シャッターK.K

⑨ 建具用金物

丁番　太田興業K.K(BEST)、横谷金属工業K.K(SYS)、K.K杉田金属(SUGITA)、中西産業K.K(ナカニシ)、春知工業KK(ART)、マルト金物工業K.K(MRT)、美和ロックK.K(MIWA)、森岡K.K(HMC)

マスターキー※製作しない　⊙製作する(グランドマスターキーも含む)
本締り付モノロック　K.Kゴール(ユニロックUC)、昭和ロックK.K(インテグラロックISD)、K.K美和ロック(MIWA-HM)
モノロック　K.Kゴール(ユニロックUH)、昭和ロックK.K(セブニロックSH)、美和ロックK.K(MIWA-HK)
シリンダー錠付　K.Kゴール(PH)昭和ロックK.K(CH)、中西産業K.K(ナカニシ)、G.K畑商店(1110)、美和ロックK.K(MMS)、KKニッサオ(NKC)
シリンダー本締り錠　K.Kゴール(GOAL)、昭和ロックK.K(SHOWA)、中西産業K.K(ナカニシ)、K.Kニッサオ(NKC)、G.K畑商店(HORI)、美和ロックK.K(MIWA)
縦ラインハンドル　・1点締り　中西産業K.K(AT-100～4)、G.K畑商店(2644～4)、森岡K.K(2797～4)、
・3点締り　中西産業K.K(AT-155)　G.K畑商店(2643)　、森岡K.K(2794)
ドアーチェック　大島機工K.K(DIAMOND)、K.Kニッカナ(NHN)、日本ドアチェック製造K.K(NEWSTAR)、美和ロックK.K(MIWA)、リョービK.K(RYOBI)
オートヒンジ・丁番型　・内蔵型
日恵機材K.K(DENSEI)
フロアヒンジ　防火戸はストップなしとする
大島機工K.K(DIAMOND)、日本ドアーチェック製造K.K(NEW STAR)、リョービK.K(リョービフロアヒンジ)
ラバトリーヒンジ　太田興業K.K、中西産業K.K、K.K杉田金属、協和金属産業K.K.

⑩ ガラス (16.11.1)

⊙普通板ガラス　※ 型板ガラス(・A種品、※B種品)
⊙カがき板ガラス　※ フロート方式一般用
⊙網入りガラス　⊗ 網入りカがき板ガラス　⊙ 網入り型板ガラス
・着色ガラス　・普通板白地ガラス　・フロートカがき板色付ガラス
⊙強化ガラス　・普通板強化ガラス　⊙ カがき板強化ガラス
⊙熱線反射ガラス　・熱線反射普通板ガラス　⊙ 熱線反射カがき板ガラス
・熱線反射網入り板ガラス
~~色調　グレー　ブルー　ブロンズ~~
・複層ガラス　・普通板ガラス　・カがき板ガラス

⑪ ガラスのはめ込み (16.11.1)(16.11.1表)

建具の種類	材種
アルミニウム製	・シーリング材C種 ※ガスケット ・パテ2種
鋼製	※ シーリング材C種 ・パテ1種
ステンレス製	※ シーリング材C種 ・パテ1種

⑫ 建具周囲のシーリング用材料　※C種　・F種 (22.1.1表)
⑬ 網戸の網　※ 合成樹脂製　⊙ ステンレス製　・ガラス繊維入り合成樹脂製 (16.2.5)
⑭ ガラス飛散防止フィルム　KK.ダイト商会、KK.三高、KK.住友スリーエム

17 塗装工事

① 防火材料
② 一般塗料

屋内の壁及び天井の仕上げは、基材同等の認定表示のあるものとする。 (17.1.1)
JIS表示許可工場の製品とする。ただし、少量の場合、監督員の承諾を受けてこれ以外とすることができる。

3. アクリル樹脂エナメル塗り

・A種　※B種 (17.9.2)(17.9.1表)

関西ペイントK.K(APエナメル)、神東塗料K.K(シントウアクリル#6000)、日本ペイントK.K(ラッペールAE)、豊倉化成K.K(メタラックC)

④ クリヤラッカー塗り

・A種　※B種 (17.11.1)(17.11.1表)

(17.15.2 17.15.1表)

5. マスチック塗材塗り

種類	光沢仕上げの有無	
・ マスチック塗材A(外部用)	・有	・無
・ マスチック塗材B(内部用)		
・ マスチック塗材C(内外部用)		

施工部　マスチック塗材塗り工事　終了後監督員の指示する場所に取り付ける。
施工業者　マスチック塗材施工協会の会員で、同協会が実施する技能検定に合格した業者。

⑥ 塗装業者　※日本塗装工業会の会員
・監督員の承認する塗装業者

18 内装工事

① 防火材料
② ビニル床シート張り

壁及び天井の仕上材は、不燃又は準不燃の認定表示のあるものとする。
色調　◉無地⊙柄物　デザインロンリウム工業(ロンシールエ業KK) (18.1.1表)
厚さ　※2.5
継ぎ目　※溶接・突き付け
製造所名　アロン化成K.K(アロンフロアー)、東洋リノリウムK.K(フロアーリューム)、日本ビノリュームK.K(ビノリューム)、ロンシール工業K.K(ロンリューム)
田島応用化工KK(※重ハーマリューム)

③ ビニル床タイルおよびゴム床タイル張り (18.2.1)

材種	材質	厚さ(%)	製造所
ビニル床タイル	※石膏を含むもの(半硬質)	※2 ・3	埋蔵2メーター明示面。
ゴム床タイル			

④ ビニル幅木
⑤ 既製間仕切

高さ(mm)　※60　⊙100　⊙300　厚さ(mm)　※2 ・ (18.2.1)
⊙表面材および仕上げ
鋼板　厚さ(mm)　・0.8
メラミン樹脂塗料またはアクリル樹脂塗料塗付後焼
・型式スタッド式
K.Kイトーキ(フレキシウォールFA)、K.K内田洋行(ハニーウォール背割フネン)、K.K岡村製作所(S1型パネル)、コマツパーティションK.K(スパンドクローズ)、信越ユニットK.K(シンエツパーティションエース)、日東パーティションK.K(ユニウォール)、日興ミツワK.K(ミツクウォール)、日本建材K.K(NKウォール)、日本ファイリングK.K(クロスウォールKD50)、K.Kノザワ(クリンパート300型)、富士商事K.K(ライオンマイティウォール)、松下電工K.K(アルミパーティションウォール)、三愛鋼材K.K(クレーブウォール用)
⊙パネル式
K.Kイトーキ(フレキシウォールFC型)(フレキシウォールFCS型)、K.K岡村製作所(S2型パネル)、コクヨK.K(ブランナーウォール)、ナカ工業K.K(クインパネル)、日本パーティションK.K(エニパート)、日興ミツワK.K(SP-60)、日鉄鋼材K.K(UBパーティション)、日本ファイリングK.K(マルチウォール)、松下電工K.K(DS-15型)、三愛鋼材K.K(ダイヤパーティション50)(ダイヤパーティション80)、理研鋼機K.K(リコーキパネル)

⑥ 合成樹脂塗り床

・弾性ウレタン塗り床 (18.3.2)(18.3.3)

表面仕上	厚さ(%)	製造所
※平滑仕上	※2	K.Kエービーシー商会(カラートップDL)、信越ユニットK.K(ウレタンローン)、中外鋼工K.K(アートフロアーNS)
・粒状仕上		
・つや消し仕上		

⊙エポキシ樹脂塗り床

表面仕上	厚さ(%)	製造所
※平滑仕上	※18.3.5(d)	K.Kエービーシー商会(ケミクリートE)、信越ユニットK.K(エポローン)、中外鋼工K.K(アートフロアーEM)(アートフロアーEP)、日曹マスタービルダーズK.K(エポキシ100)(ポリテック100)、理化工業K.K(リップフロアー)
・流し延べ仕上		
・レベリング仕上		
・ガラスクロス張り仕上		

⑦ せっこうボードおよびその他ボード張り (18.4.1表)

材質		厚さ(mm)	製造所
⊙せっこうボード	(張)	⊙9(※不燃) ◉12(不燃)	秩野石膏KK(タイボーボード) 日本石膏オート野系KK
	天井	※9(※不燃)(下地材) ・12(不燃)	竹内日建材工業KK. 三井東野建材KK
・化粧せっこうボード		9	千代田建材工業K.K(ニュープラストーン)、日本石膏ボード販売K.K(トラバーチン)、三井東部建材K.K(九つぼめジプスター)、吉野石膏K.K(ジプトーン)
・軽量化粧石こうボード		9	千代田建材工業K.K(ヒット天井)、日本石膏ボード販売K.K(クィックチン)、三井東部建材K.K(和天フック)吉野石膏K.K(ナンバックブリッジT法)下地共メーカー仕様による。

・石綿セメント板	※5 ・	
・木毛セメント板	25	
・木片セメント板	25	
⊙ 石綿けい酸カルシウム板	⊙6 ・8 ⊙24	朝日石綿工業K.K(アスベストンF1)、浅野スレートK.K(浅野ハイラック)、大建工業K.K(ダイケンラックス)、日本アスベストK.K(ニチアスラックス)、三菱セメント建材K.K(ヒシラック)

外来診療棟

特記

建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名：特記仕様書(2)　縮尺 1:1 1:1 1:1　設計番号　作図5年7月日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第22155号　一級建築士登録番号 第05770号

図面番号 3

⑧ 吸音板張り

(18.4.1表)

材質	厚さ(mm)	工法	製造所
ロックウール吸音板	※9 ⊙12	18.4.2 (c)(2)	大建工業K.K(ダイロートン)、日東紡績K.K(ミネラートン、ルーナトーン)、松下電工K.K(ナショナルロッキー)

9. 天然木化粧張合フローリング張り

張付け工法の種別 ・A種 ※B種(下張りなし) (18.5.2)(18.5.2表)

樹種 和室・ひのき又は松：
その他・さくら ・

10 モザイクパーケット張

(18.5.4)

樹種
種類 ※モザイクパーケット、・弾性モザイクパーケット
厚さ 5/16 大きさ
壁張 ※生地のままウレタン樹脂ワニス塗り ・

11. 壁紙張り

施工箇所	防火性能の級別	品質
	※1級 ・2級	
	※1級 ・2級	
	※1級 ・2級	

12. メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) 1.2

⑬ 保温・吸音材

材種	品質・規格・製造所	厚さ(mm)
⊙フォームポリスチレン	押出し成型品 旭ダウK.K(スタイロフォームIB) 積水化学K.K(カネライトフォームF-1)	※25 ・
⊙ロックウール	JIS A6303 ロックウール吸音ベルト1号	⊙25 ⊙40
⊙グラスウール	JIS A6306 吸音用グラスウールボード2号32K	※25 ・

14. ニードルパンチカーペット ※ラバーなし ・ラバー付
⑮ ウィルトンカーペット 倉敷ポリマーK.K、田島応用化工業K.K、東洋リノリュームK.K、松下電工K.K
ガットパイル パイル長8 5/16、ナイロン100%、防炎帝電防止ガロエ
⑯ タフテッドカーペット ループトパイル パイル長4.5 5/16 ナイロン100%・防炎帝電防止ガロエ

19 舗装工事

1. 路盤材料 ※クラッシャラン(C-40) ・粒度調整砕石(M-40) (19.3.1)
2. コンクリート舗装 早強セメント ・使用する ・使用しない。 (19.4.1)
鉄網金網 ・6# 100×100 ・6# 150×150
3.
3 アスファルト舗装 加熱混合物 ・密粒度アスファルト混合物(13) (19.5.2表)(19.5.2)
・粗粒度アスファルト混合物(13)
・細粒度アスファルト混合物(13)
・細粒度アスファルト混合物(13F)
アスファルト混合物の抽出試験 ・行う ・行わない (19.5.4)
4 コンクリート平板舗装 平板のJISによる時石 ※300 ・330 (19.6.1)
敷込の工法 ※砂で敷込む、・モルタルで敷込む (19.6.2)
種類 ・歩道用コンクリート平板
・滑り止めコンクリート平板
・視覚ゴム入り系 佐藤鉄工K.K(クリンタイル)、菱山ゴムK.K(エーストン)
・アスファルトブロック系 ポリエンタルメタル製造K.K(オリエタルアスファルトブロック)
K.K川口興工社(ブルゲイブロック)
・カーボランダム入り系 日本テラタイル工業K.K(リグストン)
オリエンタルメタル製造K.K(オリエンタルカーボランダムブロック)

20 排水工事

① 排水ますふた及び溝ふた

種類	材質	製造所
鋳鉄製マンホールふた		伊藤鉄工K.K、K.K大熊鋳工所、カネソウK.K、ダ・撥技K.K、K.K長谷川鋳工所、福面鋳物K.K
鋼製グレーチングふた	普通材	相鋼建材工業K.K、ダ・撥技K.K、K.Kダイワレ、K.K理川電鋳所、カネソウK.K

② 遠心力鉄筋コンクリート管 継手 ※ゴム接合 ・カラー又はソケット管モルタル接合 (20.1.1)

21 植栽工事

1 植込用土 ※現場発生の良質土 ・客土 (21.1.1)
2 施肥 ※有機質肥料 ・混和する (21.1.2)
芝張り 種別 ※こうらい芝 ・野芝 (21.2.1)
客土 ・行う

22 建具工事

① シーリング用材料

(22.1.2)(22.1.1表)

種別	材種	製造所	施工箇所
・A種	シリコン系シーリング材(1成分形) 東芝シリコン		
・B種	シリコン系シーリング材(1成分形) 東芝シリコン シリコン系シーリング材(2成分形) 変性シリコン系シーリング材(1成分形) 変性シリコン系シーリング材(2成分形)		
⊙C種	シリコン系シーリング材(1成分形) 東芝シリコン シリコン系シーリング材(2成分形) ⊙変性シリコン系シーリング材(1成分形) 変性シリコン系シーリング材(2成分形)		ガラス廻りおよびその他外部廻りシーリング
・D種	ウレタン系シーリング材(2成分形)		
・E種	エマルジョン系アクリル系シーリング材 エマルジョン系ウレタン系シーリング材		
・F種	油性コーキング材		

2. 成形パイプ K.K大阪パッキング製造所(ハイスタック)、日本アスベストK.K(ニューカポスタック)。
③ コーナービード 材種 ステンレス鋼 (22.2.1)
高さ ※天井まで ⊙特記仕様
④ 階段滑り止め 材種 ステンレス鋼製(SUS304)
形状 ビニルタイヤ入り
幅(mm) 約35 ⊙45 (22.2.2)
アトラス産業K.K(SEP ~~No.8010~~)、太田興業K.K(~~No.60~~)、ナカ工業K.K(~~STN-25~~)
5. 黒板 材種 鋼製 (22.2.4)
わく アルミニウム製
※K.K青井黒板製作所、井田黒板工業K.K、コクヨK.K、K.K東京黒板製作所、播州黒板K.K、二葉黒板K.K
・監督員の承諾する製作所
6. スリーブ 材種 ※亜鉛鉄板(径350以下、ただし径150以下は市販品を用いても良い) (22.3.3)
7. カーテン 形式 ・片引き ・引分け
装置 ・電動 ・ひも引き ・手引き
きれ地 (22.4.2)(22.4.1表)

施工箇所	名称・品質	ひだの種別
		・A種 ・B種 ・C種
		・A種 ・B種 ・C種

⑧ カーテンレール 材種 ・アルミニウム製 ※ステンレス製 (22.4.2)
⊙片引(・ひも引き、⊙手引き)⊙引分け(・ひも引き、⊙手引き)
エスエム工業K.K、トーソーK.K、K.Kコクヨ金属工業、K.K ロビヤ
9. ベネシャンブラインド 佐々木ブラインド工業K.K、立川ブラインド工業K.K、K.K ニチベイ
⑩ アルミニウム製カーテンボックス及びブラインドボックス 日本ボックスレールK.K ハイロットカ工業K.K
11. アコーデオンドア及びスライディングドア 佐々木ブラインド工業K.K、K.Kダイケン、立川ブラインド工業K.K、K.K、ニチベイ
和平K.K、エスイー工業K.K
⑫ 既製アルミニウム建具 K.K エ・ビ・ら・動産、三協アルミニウム工業K.K 日東ルーフィングK.K 東燃アスファルト工業K.K
ハイロット加工工業K.K、K.K パラキャップ社、岩崎電工K.K
⑬ タラップ ステンレス鋼 SUS304
14. 屋上丸環 ステンレス鋼 SUS304
⑮ ステンレス流し台 ※[illegible]K.K(~~イトーキ~~)(~~イトーキ~~)付 信濃住宅部品(トラップ付)⊙帝販品 K.Kサンウェーブ工業(パローLD)相当
16. つり戸だな ※公共住宅標準詳細部品 ⊙帝販品 K.Kサンウェーブ工業(パローLD)相当
17. 水切りだな ※公共住宅標準詳細部品 ・
⑱ 点検口
天井
K.Kダイケン(ダイケン天井点検口)、ナカ工業K.K(ハイハッチ)、理研アルミ建材K.K(理研天井ハッチ)
床(目地アルミニウム製)
第一機材K.K(フロアーハッチ)、Kダイケン(ダイケン床点検口)、ナカ工業K.K(ニューハッチ(V))、
理研アルミ建材K.K(理研床ハッチ)
、K.Kイトーキ、K.K内田洋行、IVコンパックK.K、K.K岡村製作所、K.Kくろがね工作所、金剛K.K、K.K東京鋼平金属店、日本ファイリングK.K、丸善K、福井商事K.K
19. 鋼製書架及び物品だな
20. 屋内掲示板 わくアルミニウム製又はステンレス製
※K.K青井黒板製作所、井田黒板工業K.K、コクヨK.K、K.K東京黒板製作所、播州黒板K.K、二葉黒板K.K
・監督員の承諾する製作所
21. くつふきマット ※ビニル製(受わく ステンレス製)
K.K光星ゴム商会(クラウンマット)、ミズシマ工業K.K(ストレートラインマット)
・硬質アルミニウム製(受わく 硬質アルミニウム製)
K.K光星ゴム商会(ハードアルミ)、ミズシマ工業K.K(ハードアルミマット)
⑫ かぎ箱 形式 ・30本 ⊙60本 ・120本 ・200本 ・ K.Kイレーキ(キーケース)、昭和ロックK.K(キーボックス)
東京鋼鉄工業K.K(ドラゴンキーボックス) ・建具金物の指定製造所の製品とする。
23. フェンス 形式 ・60 ・90 ・120 ・150 ・180
・網型 ビニル被覆金網10#56mm目型式150以上は控柱(1本おき)付き
川鉄建材工業K.K 東伸製網K.K 、日鉄建材K.K
沼田金属K.K
・格子型 東京フェンス工業K.K(D型ニューフェンスDK型)、東伸製網K.K(SP-A)、
沼田金属K.K(KF-1017)
24. 旗竿 地上高さ(m) ・6 ・8 ・10 ・12
形式 ※テーパー型 ・同一断面型
K.Kサンポール(サンポール)、昭和ポールK.K(ショーワフラッグポール)、住友軽金属工業K.K(アルポール)
25. 旗竿受金物 太田興業K.K(720)、K.Kお田金属(SUGITA)
26. 屋外掲示板 ・田島メタルワークK.K(TSポスターケースA型)、日軍工業K.K(セミラックDX1800)
※日軍工業K.K(セミラック120A型)、田島メタルワークK.K(TSポスターケースB型)
27. 敷地境界石標 ※A種 ・B種 (22.8.1表)
㉘ 防音工事 横利産業K.K、理研イーエムシーK.K 新山工業K.K
29 ルーフドレン工事
30 手摺笠木鋼板ペイント
㉛ エキスパンションジョイントカバー 日本アルミK.K(エキスパンションジョイントカバー 100シリーズ)同等品
㉜ トップライト K.K菊見(コピロルボンボード)、K.Kタキロン、旭ガラスK.K。
33 鉄骨鋼材錆止塗装
34 フリーアクセスフロア
35 ストレッチャーガード
36 正面パネル
㊲ 排煙オペレーター 監督員の承諾する製品とする。
㊳ 防煙垂れ壁 可動式、煙感知器連動、不燃クロススクリーン型、枠、ステンレス製。
三和シャッターK.K、小俣シャッターK.K。
39
㊵ ロックウール成型板 JIS相当A6303 ロックウール吸音ボード1号 密25 5/16
㊶ ペッキン 監督員の承諾する製品とする。
㊷ 結露防止材 発泡ポリエチレンシート 密3 5/16。
日本ステレンペーパーK.K(ミラマット)同等品
㊺ 鉛入ゴムシート(Pbゴム) 密3 5/16 ・監督員の承諾する製品とする。
46
㊼ ホーロー鉄板 K.K前川工務店、川鉄金属工業K.K、K.K.ナカ工業、岩崎電工K.K。
㊽ 客用カウンター 三越百貨店K.K、松坂屋百貨店K.K、高島屋百貨店K.K、小田急百貨店K.K、西武百貨店K.K。
㊾ 学用掲示板 K.K.甲子看板工業所、K.K.乃村工芸社、三越百貨店K.K、K.K.岡村製作所

外来診療棟

特記

建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院 建設工事設計図

図面名 特記仕様書(3)

縮尺 1: 1: 1:

設計番号 作図 56年7月 日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所登録番号 第22135号 一級建築士登録番号 第05770号

国図番号 4

	項目	意匠	構造	空調	衛生	電気	搬送	別途	備考
建物及工作物	医療ボンベ室	○	○						
	ガスガバナー室	○	○						
	給気塔・排気塔及びコンクリート風道	○	○						
	ゴミ集積所	○	○						
	屋上機械室	○	○						
	煙突	○	○						
	ゴミ焼却炉				○				
	マニホールド棟	○							
コンクリート槽・溝等	雑用受水槽（コンクリート槽）								
	飲水槽・雨水槽	○	○						
	汚水槽・雑排水槽・化学排水槽	○	○						
	RI排水貯留槽，中和槽	○	○						
	消防用水槽	○	○						防水仕上とも含む
	発電機用冷却水槽		○						同　上
	ハンドホール					○			
	コンクリート槽用タラップ	○							
	コンクリート槽用マンホール	○							
	コンクリート槽の基礎	○							
	コンクリート槽の通気口，通水口，連通口等	○							
	二重床内点検口	○							
	二重壁内水抜管	○							
	軸体洞	○							
	~~コンクリート製グリーストラップ及びガソリントラップ~~	○							
	鋼板製グリーストラップ及びガソリントラップ	○							
	トンイエリヤ，サービスコートの排水溝及び桝蓋料	○							
	駐車場，スロープ等の排水溝及び桝蓋料	○							
	屋内排水溝及び蓋	○							
	各種トレンチピット及び点検口	○							
	同上用配管支持材				○				
基礎機器等	発電機用基礎	○	○						
	屋上に設置する機器用基礎	○	○						
	屋外貯油槽　イ．躯体	○							
	ロ．ボイラー用燃料タンク			○					
	ハ．自家発用燃料タンク			○					
	屋内に設置する機器用基礎	○	○	○	○	○			同上
	サービスヤードスロープ及び舗装	○	○						
	設備機器用アンカーボルトの取付及び基礎の仕上	○		○	○	○			各種の仕上とも電気工事にする．
	搬送機器用アンカーボルトの取付及び基礎の仕上	○							同　上
	電気機器用アンカーボルトの取付及び基礎の仕上	○				○			同　上
	医療機器用アンカーボルトの取付	○							
	医療機器用基礎の仕上	○						○	
	排煙口の電気機械的性能を有するダンパー類			○	○	○	○		
給排水その他設備	建物内雨水排水設備				○				ヒンプ類のピットに関する配管工事
	雑排水設備				○				同　上
	汚水排水設備				○				同　上
	浄化槽設備				○				同　上
	空調機器ドレイン配管			○					
	ルーフドレイン，バルコニー配管	○							
	フロアードレイン				○				
	雨水第1桝	○							
	屋外雨水排水設備	○							
	RI排水管				○				
	自家発電機室内の排水管，給水管					○			同上 電気設備の給排水工事は衛生工事．
	自家発電機用排気筒（煙道）					○			
	自家発電機用冷却装置					○			機器本体の仕様は衛生工事
	自家発電機室の給排気			○					
	蓄電池室の排気			○					
	排水槽の通気配管				○				
	自家発電気用給油設備（屋外タイムタンク上方サービスタンク迄）			○					発電機室内のサービスタンクの電気
	電気温度自動制御装置			○					

	項目	意匠	構造	空調	衛生	電気	搬送	別途	備考
開口部スリーブ等	鉄骨部，側壁スリーブ		○						
	壁・梁・床のコンクリート部スリーブ口の型枠		○	○	○	○			石膏関係工事迄の工事にする．
	同上構造体開口部補強		○						
	外壁貫通スリーブの防水		○	○	○	○			石膏関係工事迄の工事にする．
	貫通穴空隙充填		○	○	○	○			石膏関係工事迄の工事にする．
	~~AEC版を貫通するパイプ等の充填は~~								
	~~AEC版の充填は~~								
動力	動力制御盤及び配管配線					○			
	ボイラー操作盤及び二次側配線配管			○					
	冷凍機用動力操作盤及び二次配線配管			○					
	パッケージ型空調用室外機電源配線配管					○			
	電動シャッター，自動扉の二次側配線配管及び操作盤，押釦取付	○							
	水中ポンプ防水ケーブル				○				
	同上　制御盤への接続					○			
	電極棒のレベル調整			○	○	○			電極棒は電気工事
防災	防火戸								
	イ．ドアチェックヒンジ	○							
	ロ．自動開閉装置	○							
	ハ．連動制御装置，煙感知器の取付及配線					○			
	防火シャッター，防煙垂れ壁	○							
	イ．シャッター閉鎖，防煙垂れ壁装置	○							
	ロ．連動制御機器取付，煙感知器	○				○			煙感知器取付配線配管は電気工事
	防煙ダンパー（ダクト用）								
	イ．ダンパー閉鎖装置			○					
	ロ．連動制御機器取付，煙感知器			○		○			煙感知器取付配線配管は電気工事
	排煙口								
	イ．排煙口開閉装置，手動操作盤	○		○					
	スプリンクラー装置								
	イ．ポンプ及びアラーム弁					○			
	ロ．同上用電動機盤					○			
	ハ．起動用スイッチ					○			
	ニ．放出表示盤					○	○		熱感センサーへの電源の分電共
	屋内消火栓設備								
	イ．ポンプ及び消火栓箱					○			
	ロ．同上用電動機盤					○			
	ハ．起動用押釦及び表示灯						○		
	ハロンガス設備								
	イ．操作盤及び制御盤					○			
	ロ．電源供給						○		
	ハ．ハロンガス放出表示					○	○		熱感センサーへの電源の分電共
	ニ．空調機器停止インターロック配管配線						○		
	防火扉閉鎖用連動電力操作盤及び制御盤						○		
	自動火災報知設備						○		
	~~非常電話，非常放送設備~~						○		
	~~防犯監視設備~~								
	排煙ファン，排煙ダクト			○					
	同上制御盤及び電気関係配管配線					○			
	ガス検知器及び電磁弁					○			
	同上　配管配線工事					○			
制御	空調用自動制御機器			○					
	同上用配管配線			○					
	同上用電源供給					○			
	~~エレベーター用電気ビーム~~								
	各制御盤遠方監視及び操作　制御					○			
	液面制御機器								
	同上用リレー及び制御盤配管配線								

	項目	意匠	構造	空調	衛生	電気	搬送	別途	備考
制御	中央監視盤　イ．電気					○			
	ロ．空調					○			
	ハ．衛生					○			
	ニ．エレベーター						○		階数センター
	~~ホ．自走台車搬送装置~~								
	ヘ．防災					○			同　上
	各制御盤遠方監視及び操作制御					○			
	冷温熱源の監視，警報表示			○		○			左機器は空調工事
	動力制御インターロック配管配線					○			
	中央監視装置利用のインターロック配管配線					○			
	ファンコイル遠方操作配管配線及び分電盤					○			
	天井吊ファンコイルの手元制御用配管配線			○					
	一括電源来注配管配線					○			
仕上	軽量鉄骨天井下地の切込み及び補強	○							建築工事
	壁ボード類下地の切込及び補強	○		○	○	○			石膏関係工事迄の工事にする．
	点検口（床，天井，シャフト等）	○							
	発電気室の~~ケーブルラック~~								
	イ．アンカー及びIビーム	○							
	外壁取付ガラリ	○							
	リターンガラリ	○		○					空調衛生関係の分電共工事
	ドアガラリ	○							
	機械室の吸音材内張り	○							
	機械室，切替等のシンダーコンクリート	○							
	フード用化粧廻い	○							
	アコーディオンカーテン	○							
	ブラインド						○		
	カーテン						○		
	カーテンレール	○							
	カーテンおよびブラインドボックス	○							
	造作黒板スクリーン掲示板	○							
	ガートルレール	○							
	~~サイン内部照明~~								
	~~ステンコイルカバー~~								
	ダムウェーター エレベーター三方枠，幕板，中間ビーム						○		
	ダムウェーター エレベーター側付扉の出入口，壁等の補修						○		
	ダムウェーター エレベーター用フック	○							
	エレベーター乗場，床持出工事（RCの場合）		○						
	縁廻り犬走り及び縁石	○							
	植栽								
	屋根部分の断熱材	○							
	鋼板パネルの切込及び補強	○							
	フリーアクセスフロア	○							
	サイン（室名表示，誘導表示，掲示板等）	○							
器具	造作流し	○							排水トラップは衛生工事
器具設備	床流し	○							排水トラップは衛生工事
	陶器流し及び排水トラップ				○				
	洗面器				○				
	ユニットバス本体及び据付	○							
	浴槽（フタ付）	○							
	エーレトバレ ユニットシャワー本体及び据付	○							
	化粧台				○				
	鏡				○				
	化粧棚								
	換気扇本体及び取付			○					
	換気扇取付枠及び穴明け			○					衛生工事は推進する．
	厨房器具（配膳室，調乳室，厨房）							○	
	洗濯器具							○	
	消火器，救助袋等							○	
	厨房用，冷蔵室　冷凍室							○	
	同上用冷却塔及び冷却水配管等			○					
	ウォータークーラー				○				
	自動扉，電動シャッター及び制御盤	○							
	各種自動販売機							○	
	洗濯機用防水パン				○				

	項目	意匠	構造	空調	衛生	電気	搬送	別途	備考
負担金等	負担金　イ．電気引込							○	
	ロ．水道引込							○	
	ハ．下水道接続							○	
	ニ．ガス引込							○	
	ホ．電話							○	
	各種料金（基本料，使用料金共）								
	イ．給水	○		○	○	○	○		基本料金の分別共
	ロ．ガス	○		○	○	○	○		
	ハ．電気	○		○	○	○	○		
	ニ．電話	○		○	○	○	○		
	公害対策費							○	
その他	実験台，検査台，実験流し							○	
	ドクフトチャンバー							○	建築用ダクトは空調工事
	純体用冷蔵庫，保存庫							○	
	蒸留水製造装置							○	
	純水製造装置							○	
	滅菌水製造装置							○	
	人工透析装置及び二次側配管配線							○	
	RI用各モニター				○				
	同上用二次側配管配線				○				
	医療用ブレハブ冷蔵室，冷凍室							○	
	~~ロッカーシェルフ（GLASS-100）~~								
	医療パネル	○							
	オートクレーブ							○	建築用ダクトは空調工事
	手術用手洗器							○	
	使器消毒器							○	建築用ダクトは空調工事
	~~歯科用コンプレッサー~~								
	~~同上用エア配管一及び電源~~								
	洗濯器及び乾燥器							○	
	無影灯							○	
	シャウカステン							○	
	高圧酸素治療タンク							○	
	~~ドクフトチャンバーの排気処理装置~~								
	視聴覚装置及び関連機器							○	
	コンピューター関連機器及び電源用電源					○		○	配管の分電共工事
	別途工事にされる医療器具の据付工事							○	
	飲水器							○	
	自動現像装置及ミキシングバルブ，液量計，フィルター							○	
	電動ラック，全自動カルテ収納庫，移動棚							○	
	水治療用特殊浴槽（重度の浴槽）	○							
	各種機能訓練器具							○	
	X線撮影装置等							○	
	RI診断装置							○	
	調剤台，分包機等							○	
	ページング装置					○			
	映像情報装置							○	
	暗室用特殊照明							○	
	~~エネルギー関係機器~~								
	シールド室	○							
	防音室	○							
	~~コバルト~~								
	~~ベッド~~								
	バスボックス							○	
	エアーシャワー							○	
	荷揚機（ユニベーター関）						○		
	ユニベーター．						○		
	ダムウェーター						○		
	ビックスコンベアー							○	
	ベルトコンベアー．							○	
									外来診療棟

特記

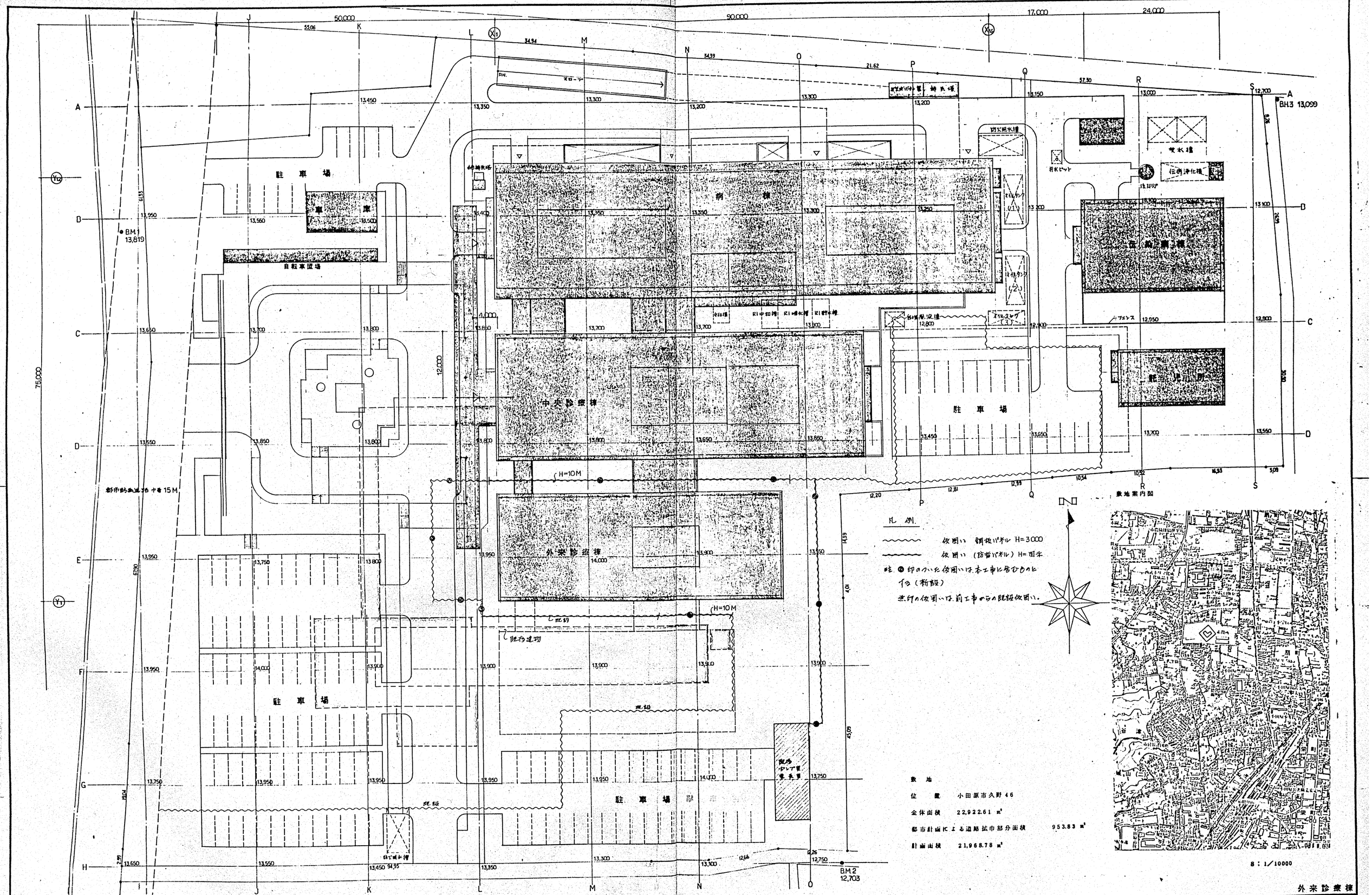
建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院　　建設工事設計図

図面名	工事区分表	縮尺 1: / 1: / 1:	設計番号 / 作図 56年7月 日

図面番号 5

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第7219号　一級建築士登録番号 第37776号



建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院 建設工事設計図

図面名 案内図 / 配置図

縮尺 1:300 / 1:1000 / 1:

作図 56年7月 日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所

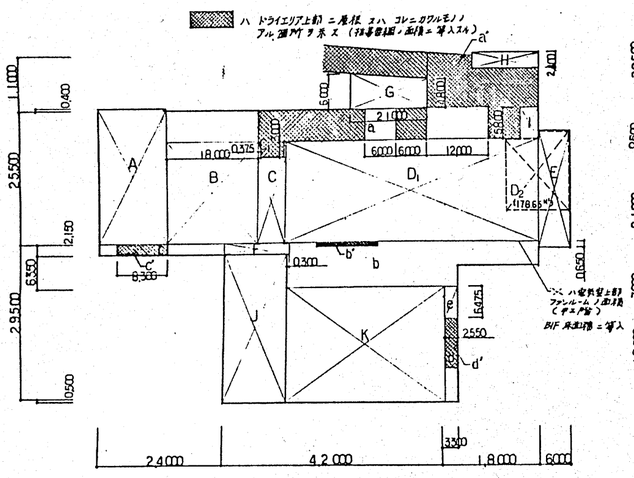
一級建築士事務所登録番号 東2115号 / 一級建築士登録番号 東037705号

国庫番号

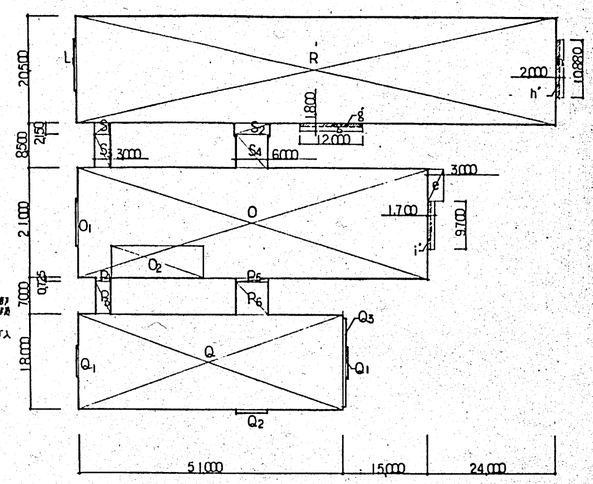
6

特記

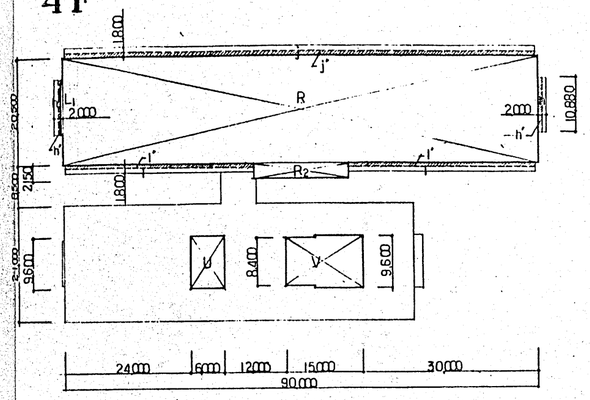
B1F



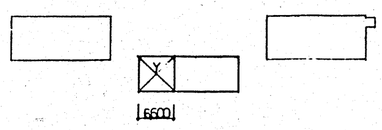
2F



4F

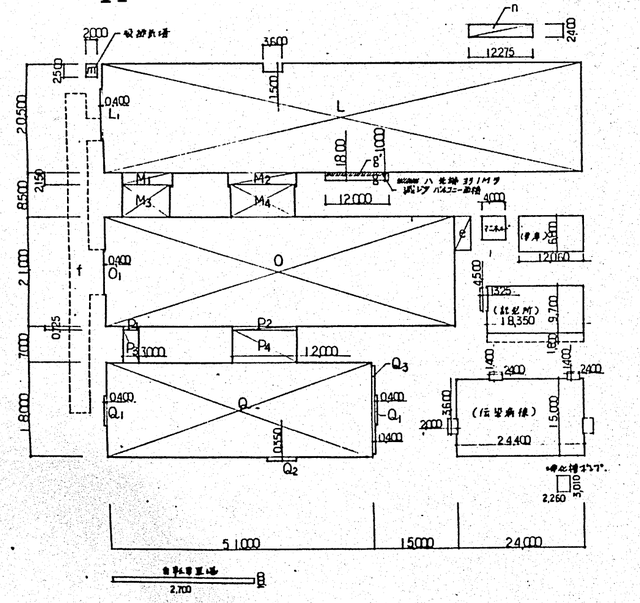


PH2F

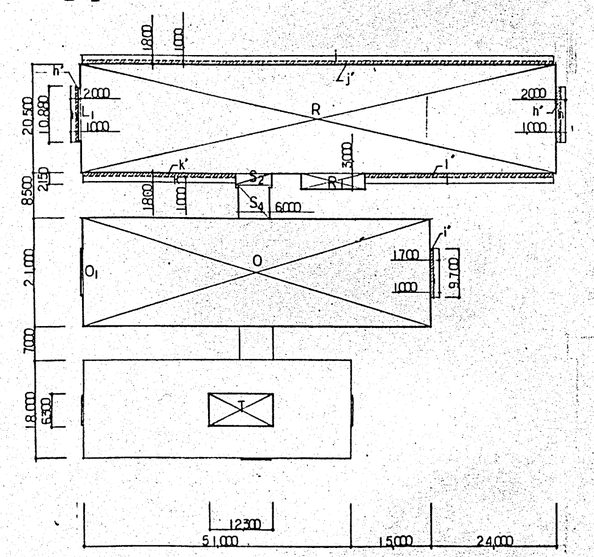


	合　計
1期工事	15663.61
2期工事	5568.89
3期工事	2068.66
TOTAL	23301.16

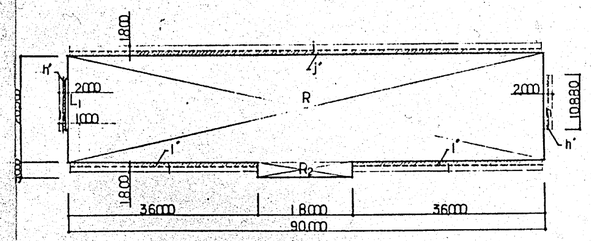
1F



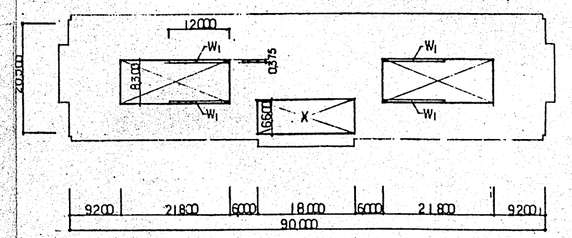
3F



5~7F



PH1F



① 本館延床面積

階数	符号	計算式	各階面積	総計面積
B1F	A+B+C+D₁+E+F+J+K+2C₁	316.63+246.00+91.88+135.71+26.23+366.00+651.45+2.25	2820.15	
1F	L+L₁+M₁+M₂+M₃+M₄+O+O₁+P₁+P₂+P₃+Q+Q₁Q₂Q₃m	1851.90+3.88+17.86+27.09+50.80+76.20+1398.60+3.52+2.18+8.70+18.83+75.30+90.60□+2.28+1.92+6.50+5.00	4463.83	
2F	R+L₁+S₁+S₂+S₃+S₄+O+O₁+O₂+P₁+P₂+P₃+P₄+P₅+P₆+Q+Q₁Q₂Q₃	1857.30+3.88+2.19+169+23.30+38.10+1398.60+3.52-108.00+2.18+8.70+18.83+75.30+4.36+37.65+90.60□+2.28+1.92+8.50	4225.89	
3F	R+L₁+R₁+S₄+O+O₁+T	1857.30+3.88+36.00+15.65+38.10+1398.60+3.52+77.40	3430.45	
4F	R+L₁+R₂+U+V	1857.30+3.88+54.00+60.48+140.40	2116.06	
5F	R+L₁+R₂	1857.30+3.88+54.00	1915.18	
6F	〃	〃	1915.18	
7F	〃	〃	1915.18	
PHIF	2(W-2W₁)+X	2(175.13-2×45)+123.42	455.68	
PH2F	Y		43.56	①23301.16

② 本館延床面積以外の各室延床面積

	面積	総計面積
機械架台（本館地下ピット）	D₂ 178.65	
廃水処理室	G 114.24	
医療ガス機械室及び車庫	H 30.06	
バッテリー室	I 18.71	
ガスガバナー室	29.45	
		②371.11

③ 伝染病棟及び付属棟延床面積

	各面積	総計面積
伝染病棟	364.56	
浄化槽ポンプ棟	6.80	
託児所	164.05	
車庫	82.01	
マニホルド棟	18.00	
自転車置場	27.00	
総計面積		③662.42

工期別延床面積 ①+②=④

区分		計算式	
第1期工事	病棟	15663.61 + 371.11（ドライエリアを含む）	
第2期工事	中央診療棟	5568.89	
第3期工事	外来診療棟	2068.66	
総計面積		23301.16	23672.27 ①②④

建築基準法ニヨル建築面積 ⑤

	各面積
本館	5494.95
伝染病棟	373.32
託児所	190.46
車庫	82.01
マニホルド棟	18.00
浄化槽ポンプ棟	6.80
自転車置場	27.00
総計面積	⑤6192.52

特記

建設事務局　局長　係長　係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名：面積計算表　求積図

縮尺 1:600　1:　1:　設計番号　作図 56年7月日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第22115号　一級建築士登録番号 第037776号

図面番号 7

外来診療棟

屋内仕上凡例

部位	記号	名称	建設省標準詳細図分類番号	備考
床	V T	ビニールタイル	1-01-3	
	R T	ゴムタイル	1-01-3	
	V S	ビニール床シート	1-01-3	防水工法 (DT-W33参照)
	N P C	ニードルパンチカーペット	1-01-3	
	M	モルタルコテ	1-01-1	
	25 50 T	25,50角磁器質モザイクタイル	1-01-6	
	AS 防	アスファルト防水	屋内防水(アスファルト防水) 1-31-1,3 E-1	
	M 防	モルタル防水		
	V S 防	シート防水		
	S C	軽量コンクリート		
巾木	V T	ビニール系軟質巾木	2-11-1~3	特記無き限り H=100とする.
	V S	ビニール系軟質巾木 (床材立上げ)		同上
	M	モルタルコテ	2-11-5	同上
	m	モルタル刷毛引		同上
壁 天井	P B	せっこうボード ⊘9㎜, ⊘12㎜	3-01-2 2-02-13 2-02-10	天井PBは⊘9㎜(テーパーボード) 壁の軽量鉄骨下地 PBは⊘9㎜+⊘12㎜の二重張り 壁のコンクリート面 直貼工法(RC+PB)はPB⊘12㎜
	F B	石綿セメント板(F) ⊘5㎜	3-01-1	
	F P B	化粧せっこうボード ⊘9㎜(特記なき限り準不燃)	3-01-2	
	A S	石綿セメントけい酸カルシウム板 ⊘6㎜(天井), ⊘8㎜(壁)	3-01-1	
	A T	ロックウール吸音板 ⊘12㎜, キューブ ⊘19㎜	3-01-4	PB-ATの下地張りPBは⊘9㎜
	V C	ビニールクロス		
	C	布貼り		
	M	モルタルコテ	2-2-4	
	100 T	100角半磁器タイル	2-01-4	
	V	塩ビ廻り縁	目透し貼の場合 3-11-3.4.7.8 3-11-9~12	
塗装 その他	A P	アクリル樹脂エナメル塗り		
	E P	合成樹脂エマルジョンペイント塗り(1種アクリル系)		
	V P	塩化ビニール樹脂エナメル塗り		
	O P	油性調合ペイント及び合成樹脂調合ペイント塗り		
	C L	クリアラッカー塗り		
	O S	油性ステイン塗り		
	B R	軽量鉄骨下地吹付 (着色)		PB-BRの下地張りPBは⊘9㎜(不燃)とする.
	R C	コンクリート素地		
	C B	コンクリートブロック		特記無き限り ⊘100

特記

・特記無き限り 軽量鉄骨天井下地は 3-21-1~5とする. 周囲補強 3-41-1,2 3-42-1,2
・ 〃 〃 壁 〃 2-22-1, 2-23-1 各部取り合いは 2-24-5,6,7,8による.

平面図・平面詳細図 凡例

部位	種別	S 1:200	S 1:100	S 1:50	建設省標準詳細図分類番号及びDT番号	備考
壁	コンクリート壁					
	コンクリートブロック壁(CB)		コンクリートスラブ下まで 天井まで	コンクリートスラブ下まで 天井まで		特記無き限りCB厚は100とする.
	軽量鉄骨下地壁				2-21-1~2-24-8	
	ガラススクリーン		G	G		
	既製間仕切		PT	PT		
	カーテンレール					
	アコーディオンカーテン					
床	床点検口 ⊘600					
	床二重点検口 ⊘600 (床同材仕上)					
	鋳鉄製マンホール ⊘600 (一般型)					
	鋳鉄製マンホール ⊘600 ⊘900 (消防防水・防臭型)		防	防		
	耐震型マンホール ⊘600		耐	耐		
	才一用水栓					
	ルーフドレイン(竪引)				5-32-1 33	
	ルーフドレイン(横引)				5-32-1 33	
	竪樋				5-31	
その他	消火器ボックス			消火器ボックス	(22)	
	ストレッチャーガード				(28)	
	コーナービート				(25)a (25)b	
					壁種類を示す	
					DT番号を示す	
	建設省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事標準詳細図分類番号		1-2-3	1-2-3		昭和56年度版

外来診療棟

建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名: 尺例　縮尺 1: 1: 1:　設計番号　作成 56年7月日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第32115号 一級建築士登録番号 第05770号

図面番号 8

外来診療棟

階数	区分	室名	床		巾木	壁		梁型	見切	天井		備考
1F	共通部門	待合ホール	M	VS（柄物）	VT H=300	M	内装用吸付タイル （凸面処理）		V	PB－AT	2700	
		喫煙室	M	VS（柄物）	VT H=300	M	内装用吸付タイル （凸面処理）		V	PB－AT	2700	
		職員用厨房室	M	VS	VT	PB RC－PB	EP EP		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX
		便所(男)		50T	M 内装用 吸付タイル	M	内装用吸付タイル （小粒状）		V	AS－VP （目通し）	2500	
		化粧室	M	VS	VS	M	VP		V	AS－VP （目通し）	2500	
		便所(女)		50T	M 内装用 吸付タイル	M	内装用吸付タイル （小粒状）		V	AS－VP （目通し）	2500	
		化粧室	M	VS	VS	M	VP		V	AS－VP （目通し）	2500	
		車椅子便所		50T	M 内装用 吸付タイル	M	内装用吸付タイル （小粒状）		V	AS－VP （目通し）	2500	
		オムツ交換室		50T	M 内装用 吸付タイル	M	内装用吸付タイル （小粒状）		V	AS－VP （目通し）	2500	カウンター T-2
		便所		50T	M 内装用 吸付タイル	M	内装用吸付タイル （小粒状）		V	AS－VP （目通し）	2500	
		廊下（B）	M	VS（柄物）	VT H=300	M	内装用吸付タイル （凸面処理）		V	PB－AT	2700	
		渡廊下（B）	M	VS（柄物）	VT H=300		カーテンウォール		V	PB－AT	2700	
		階段（G）	M	VS	VT	PB M	内装用吸付タイル （凸面処理）			M－VP （段鼻共）		
		階段（H）	M	VS	VT	M	内装用吸付タイル （凸面処理）			M－VP （段鼻共）		
		DS（8）		M	RC－素地	RC	素地			RC－素地		
		PS・EPS	RC	素地	RC－素地	RC	素地			RC－素地		
	脳外科	診察室 中待合	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX C-レール（間仕切用）
		処置室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	
	整形外科	診察室（1・2） 中待合	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX C-レール（間仕切用）
		処置室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	
		ギプス室		ラッシュ・ブロック(25) (a)700×700 地色切	ラッシュブロック	RC－PB	VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-7
		物療室	M	VS パラフォルマリン塗布	VS ラッシュ塗布	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX C-レール（ベット用）
	眼科	診察室 中待合	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX（C-レール付）
		検査室	M	VS	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT－EP	2700	流し台 A-3 B-BOX（C-レール付） C-レール（間仕切用）
		アレルゲン室	M	VS	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT－EP	2700	B-BOX（C-レール付）
		暗室	M	VS	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT－EP	2700	流し台 A-3
		視力測定室	M	VS	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3
	内科	診察室（1～8） 中待合	M	VS	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3 B-BOX C-レール（間仕切用）
		処置室 （リカバリー室）	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3 B-BOX C-レール（ベット用）
		採尿室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP		V	AS－VP （目通し）	2700	

階数	区分	室名	床		巾木	壁		梁型	見切	天井		備考
	外科	診察室（1・2） （中待合）	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX C-レール（間仕切用）
		処置室	M	VS	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX C-レール（間仕切用）
		直腸鏡室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3 B-BOX
		便所	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	AS－VP （目通し）	2500	
	麻酔科	診察室	M	VS	VS	M	VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX
2F	共通部門	待合ホール	M	VS（柄物）	VT H=300	M	内装用吸付タイル （凸面処理）		V	PB－AT	2700	
		喫煙室	M	VS（柄物）	VT H=300	M	内装用吸付タイル （凸面処理）		V	PB－AT	2700	
		廊下（B）	M	VS（柄物）	VT H=300	M	内装用吸付タイル （凸面処理）		V	PB－AT	2500	
		渡廊下（B）	M	VS（柄物）	VT		カーテンウォール		V	PB－AT	2500	
		階段（G）	M	VS	VT	PB M	内装用吸付タイル （凸面処理）		V	PB－AT	2500	
		階段（H）	M	VS	VT	M	内装用吸付タイル （凸面処理）		V	PB－AT	2500	
		DS（8）		M	RC 素地	RC	素地			RC－素地		
		PS・EPS	RC	素地	RC 素地	RC	素地			RC－素地		
	産科・婦人科	内診室（1～4） 中待合	M	VS（防水工法）	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B-BOX C-レール（間仕切用）
		外診室	M	VS（防水工法）	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT	2700	B-BOX C-レール（ベット用）
		内診室	M	VS（防水工法）	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT	2700	C-レール（間仕切用）
		スキャン室	M	VS（防水工法）	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT	2700	C-レール（間仕切用） 流し台 A-3
		処置・問診室	M	VS（防水工法）	VS	RC－PB	VP PT		V	PB－AT	2700	B-BOX
		処置室	M	VS（防水工法）	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	C-レール（ベット用） B-BOX
		休養・相談室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP PT		V	PB－AT	2700	B-BOX C-レール（ベット用）
		便所 化粧室	M	VS（防水工法）	VS	PB RC－PB	VP VP		V	AS－VP （目通し）	2500	C-レール（間仕切用）
		採尿室 化粧室	M	VS（防水工法）	VS	PB RC－PB	VP VP		V	AS－VP （目通し）	2500	採尿ボックス C-12 C-レール（間仕切用）

外来診療棟

特記
- B－BOX ----→ ブラインドボックス
- C－レール ----→ カーテンレール

院長	事務局	
局長	係長	係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名：屋内仕上表 NO 1　縮尺 1:1 1:1 1:1　設計番号　作図 56年 7月 日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第22159号　一級建築士登録番号 第057769号

図面番号 9

外来診療部

階数	区分	室名	床		巾木	壁		梁型	見切	天井		備考
2F	内科系科	診察室(1・2)	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP		V	PB－AT	2700	流し台 A－3　受付カウンター C－3b B－BOX
		中待合					PT					C－レール(ベッド用)
		特診室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	
							PT					
		処置室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	B－BOX
							PT					C－レール(間仕切用)
		処置・難聴室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP		V	PB－AT	2700	B－BOX
							PT					C－レール(間仕切,ベッド用)
		脳波検査室	M	VS(防水工法)	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	
							PT					C－レール(間仕切用)
		産婦室	M	VS(防水工法)	VS	PB RC－PB	VP VP		V	AS－VP (目通し)	2500	
	小児科	診察室(1・2)	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP		V	PB－AT	2700	流し台 A－3　受付カウンター C－3b B－BOX
		中待合					PT					C－レール(間仕切用)
		特診室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP		V	PB－AT	2700	B-BOX
							PT					C－レール(間仕切用)
		乳児室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	B-BOX
							PT					
		脳波診察室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP		V	PB－AT	2700	流し台 A-3 B－BOX
		中待合					PT					C－レール(間仕切用)
		産婦室	M	VS(防水工法)	VS	PB RC－PB	VP VP		V	AS－VP (目通し)	2500	
	理学療法科	診察室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP		V	PB－AT	2700	流し台 A－3　受付カウンター C－3b B-BOX
		中待合					PT					C-レール(間仕切用)
		処置・体育室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	流し台 A－3 B-BOX
							PT					C－レール(間仕切,ベッド用)
		補助機能検査室	M	VS	VS	PB RC－PB	VP VP		V	PB－AT	2700	流し台 A－3
							PT					
		脳波検査室	フェルト@8 M	ウィルトンカーペット	W－OP	AS GW-製ダボ AS Pbゴム	ベーテン		V	ガラスクロス PB－グラスウール PB－Pbゴム	2500	詳細図参照 B－BOX
		操作室	M	グラデントカーペット	VT	PB RC－PB (@12 1枚)	グラスマット 一層ガラスクロス グラスマット 二層ガラスクロス		V	PB－AT	2700	詳細図参照
	皮膚科	診察室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	流し台 A-3　受付カウンター C-3b B－BOX
		中待合					PT					C－レール(間仕切,ベット用)
		処置室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	B－BOX
							PT					C－レール(間仕切・ベット用)
		特診室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	
							PT					C－レール(間仕切用)
		消毒室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	
							PT					C－レール(間仕切用) 流し台 A－3
		真菌培養室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	B－BOX
							PT					C－レール(間仕切用) 流し台 A－3
		暗室	M	VS	VS	RC－PB	VP		V	PB－AT	2700	B-BOX
							PT					C－レール(間仕切用)
PH	PH	機械室	SC@200 ロックウール 成型板t25	金ゴテ押(B押)	M	RC	ロックウール成型板	RC ロックウール成型板		RC-ロックウール成型板		
				樹脂モルタル仕上@0.15	H=2000							

階数	区分	室名	床		巾木	壁		梁型	見切	天井		備考

特記

- B-BOX ----→ ブラインド ボックス
- C－レール ----→ カーテン レール

外来診療棟

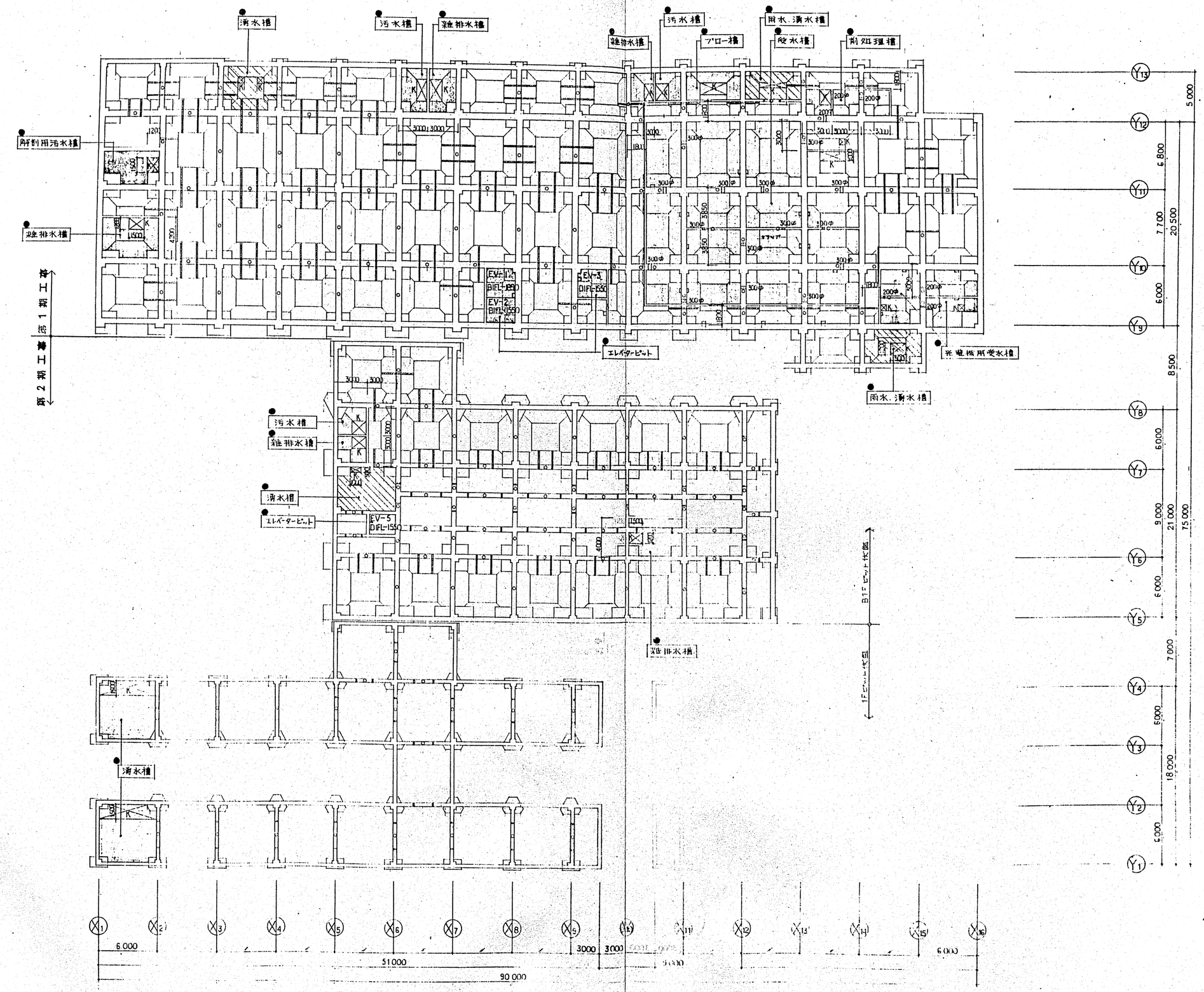
建設事務局 局長 係長 係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名 屋内仕上表 NO 2　縮尺 1: 1: 1:　設計番号　作成 6年 7月 日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第2215号　一級建築士登録番号 第057780号

図面番号 10



<凡例>

通気管 全て
連通管 特記なき限り } φ100(硬質塩ビ管)(室内)

[K] 底版 耐圧板厚 ― 500トスル (特記なき限り 400×500)

清水槽耐圧板ハ一般厚 ― 1000トスル

400 ― 150 メッシュ ワッフル φ22 @400 3方 23ヶ所 8-32-1

● φ DIF以下ピット開部ハ全 て防水モルタル塗り

外来診療棟

特記

建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名：ピット状図および各機図

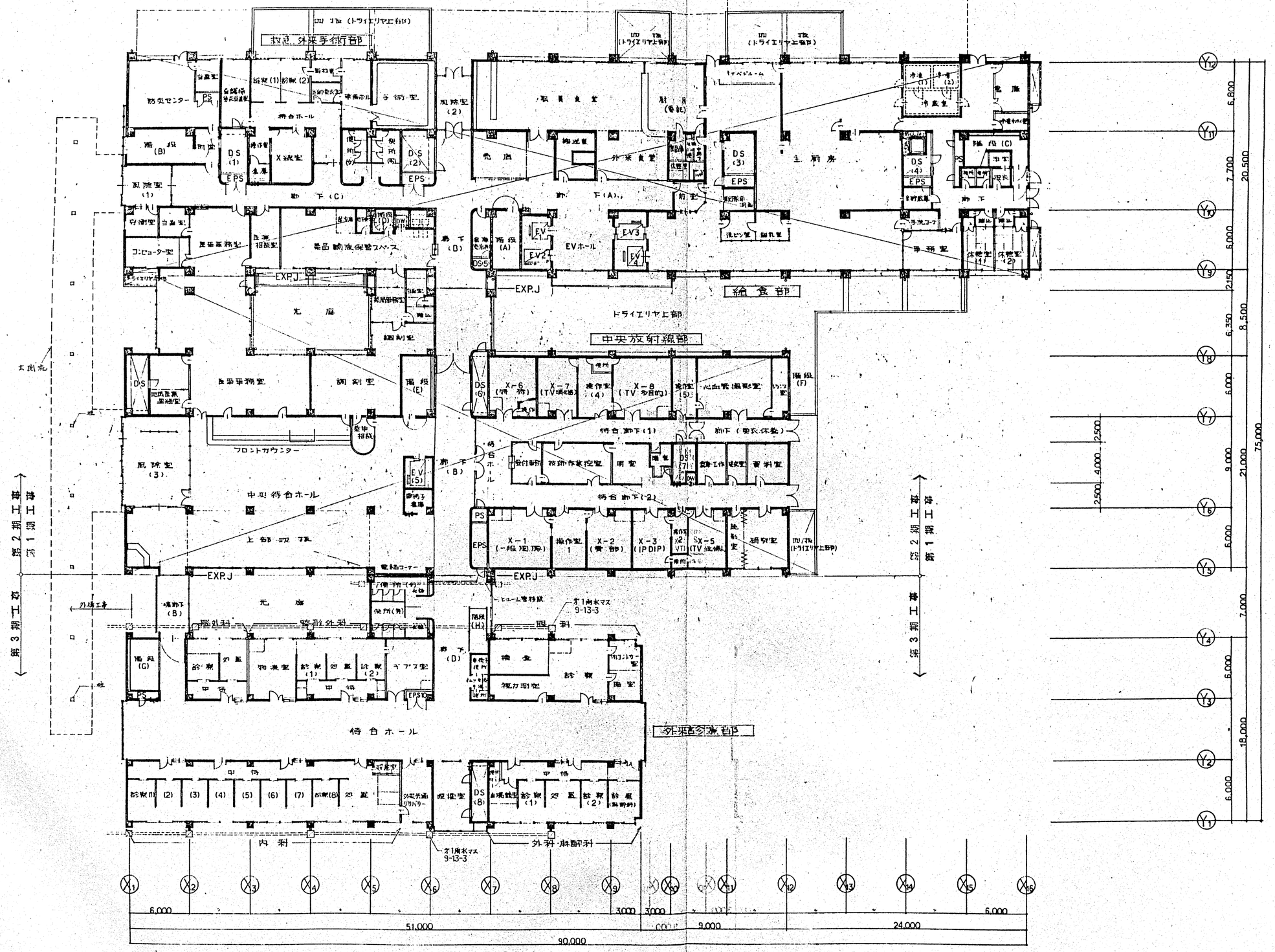
縮尺 1:200 / 1: / 1:

設計年月日 平成5年7月 日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所

一級建築士事務所登録番号 第7215号
二級建築士登録番号 第65770号

図面番号 11



外来診療棟

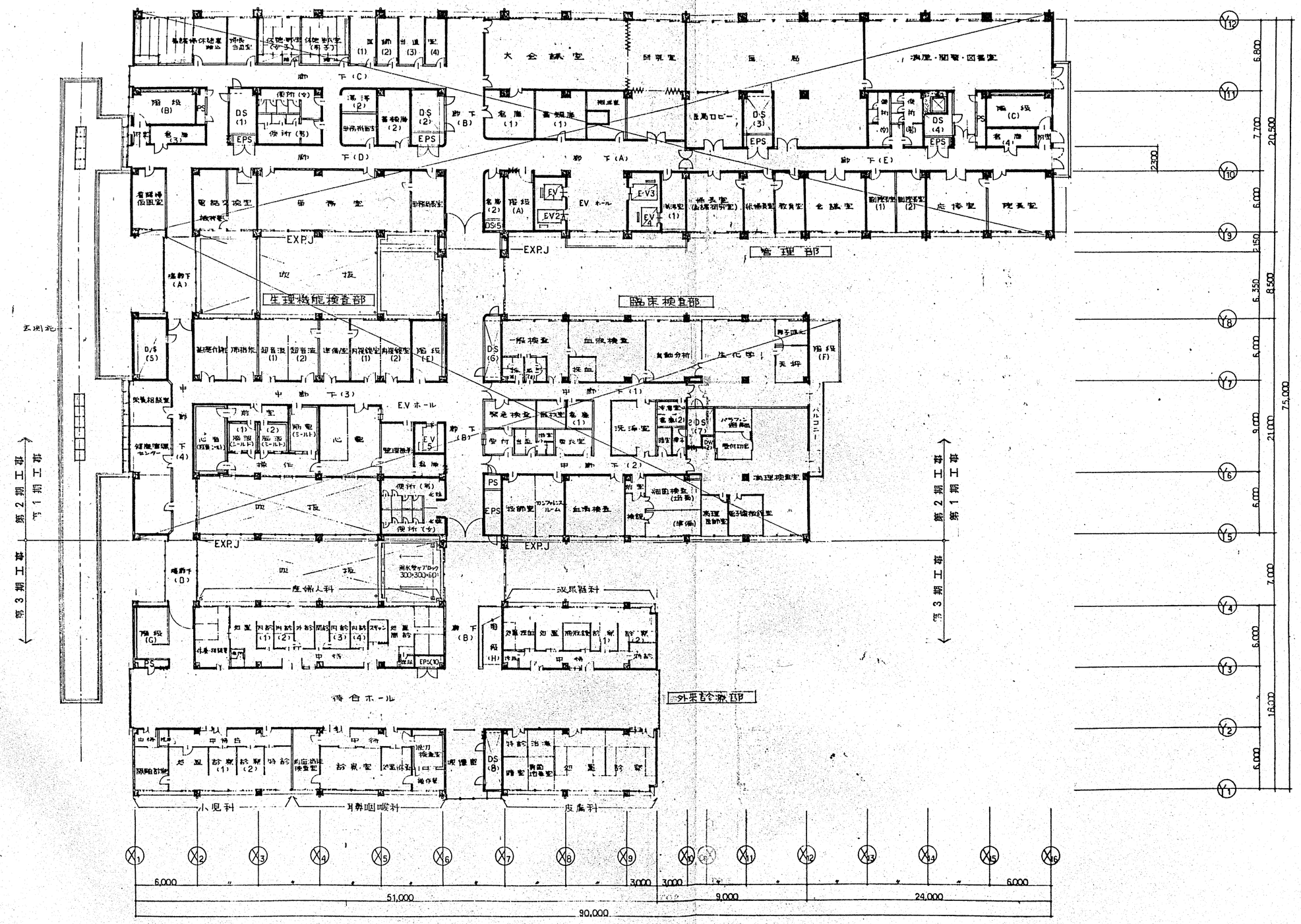
建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名：1階平面図　縮尺：1:200　設計番号：　作図：6年7月日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所

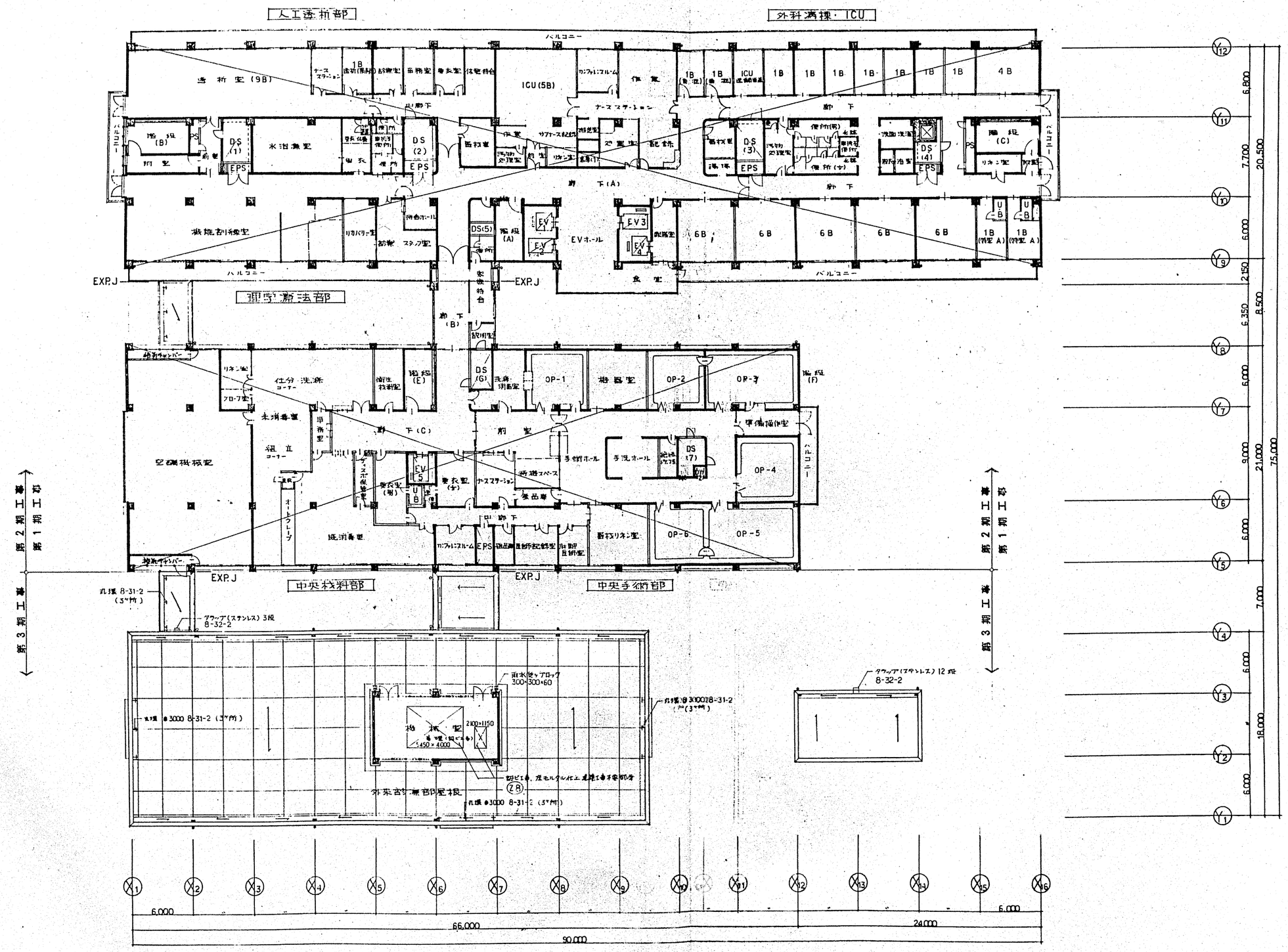
図面番号 12



外来診療棟

建設事務局	小田原市立病院	建設工事設計図	
局長 係長 係員	図面名 2階平面図	縮尺 1:200 / 1: / 1:	設計番号 / 作成 56年7月 日
	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	一級建築士事務所登録番号 第2215号 / 一級建築士免許番号 第8577号	図面番号 13

配付



外来診療棟

建設事務局	小田原市立病院	建設工事設計図			
局長 係長 係員	図面名 FH1階平面図	縮尺 1:200 1: 1:	設計番号	作図	日
	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	一級建築士事務所登録番号 第32115号 一級建築士登録番号 第057706号			図面番号 14

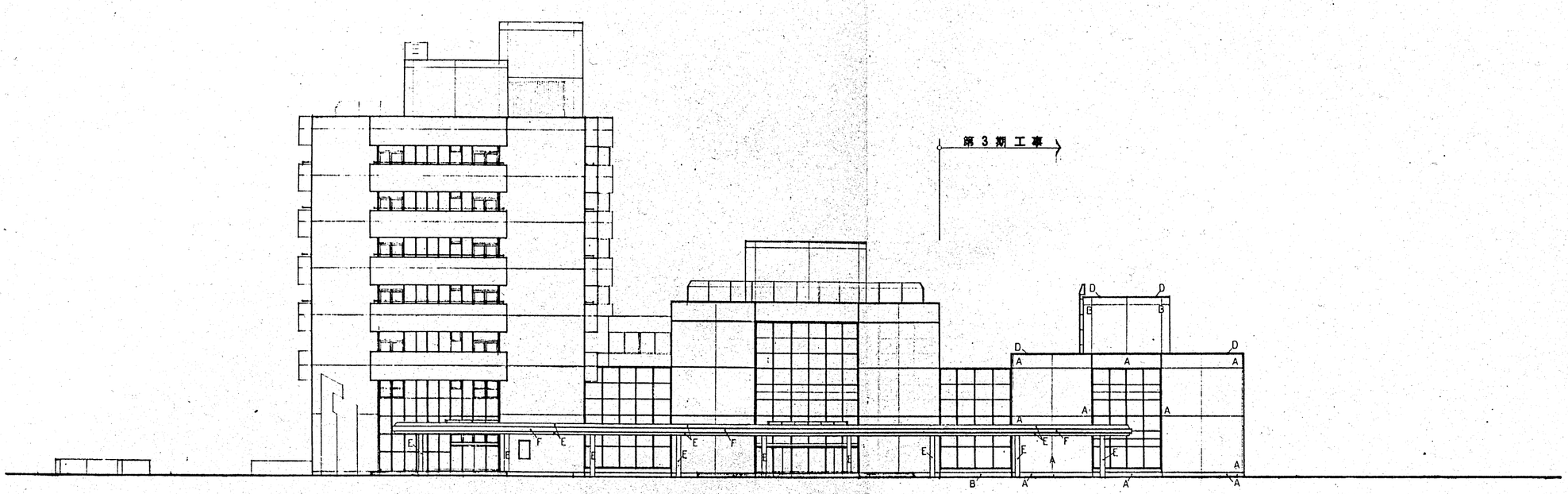
特記

病　棟

中央診療棟

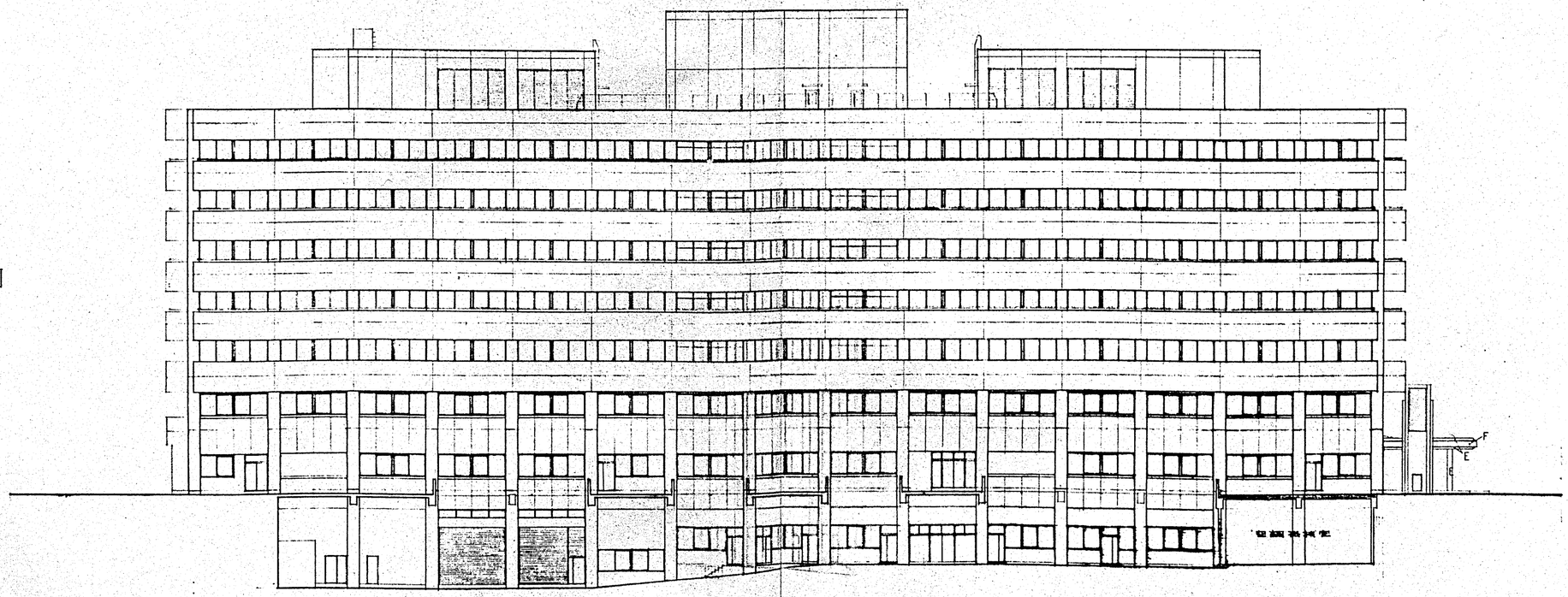
外来診療棟

第3期工事



西側立面図

病　棟



外来診療棟

特記	凡例				
		A	如意型タイル貼り	F	ダークミラーガラス ⊞8
		B	コンクリートブロックの上 磁器タイル		
		C	鋼板パネル ⊞1.6 (ポーロー塗装)		
		D	笠木：アルミ製 (焼付塗装)		
		F	アルミサッシ 曲げ加工 (ブロンズ色 網戸付き)		

建設事務局		
局長	係長	係員

小田原市立病院　　建設工事設計図

図面名：西側立面図

縮尺：1:200　1:　1:

設計番号

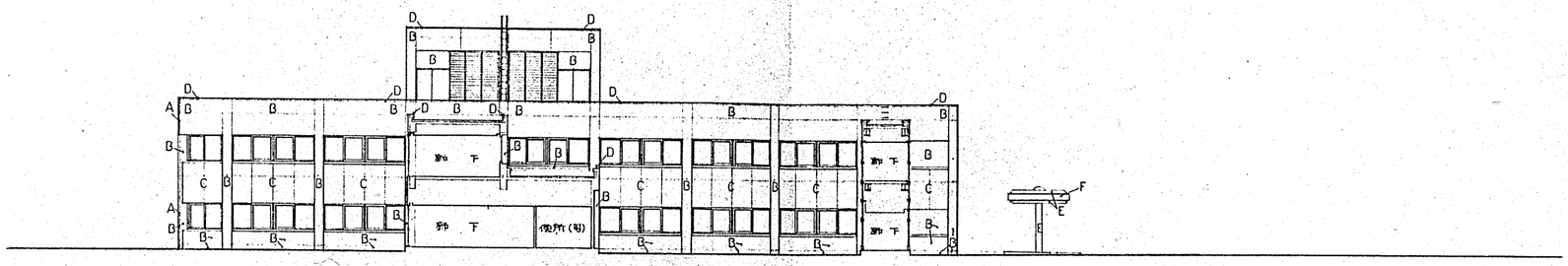
作図5年 7月 日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所

一級建築士事務所登録番号 第2215号
一級建築士登録番号 第037778号

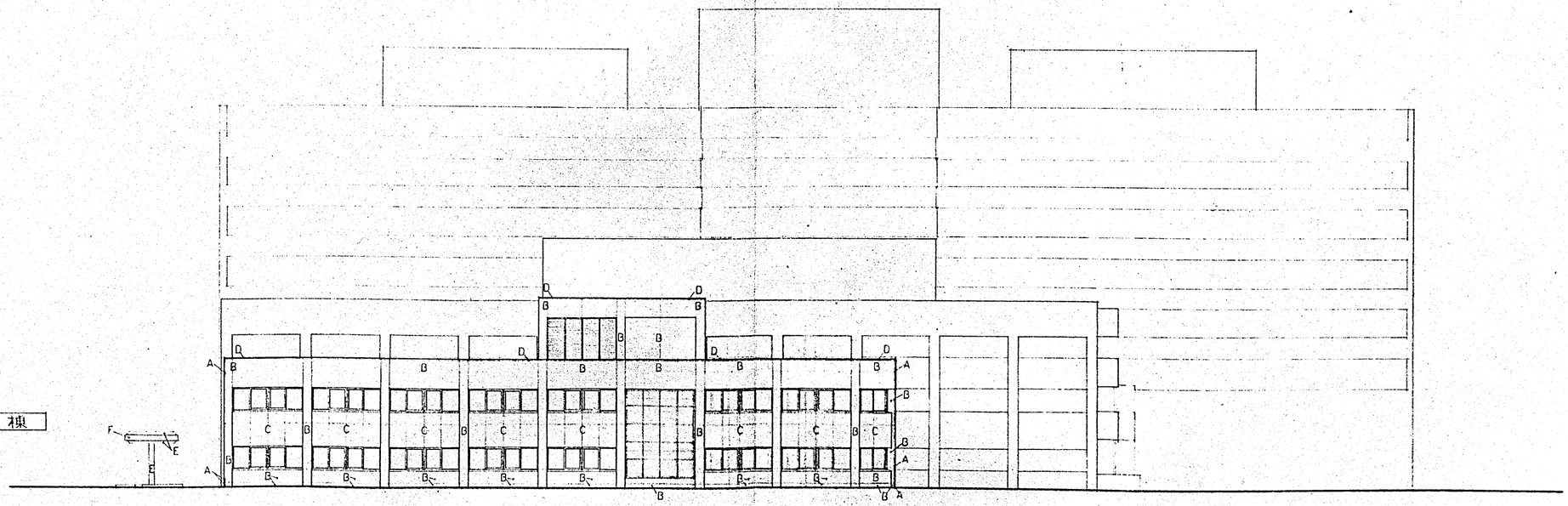
図面番号 15

外来診療棟



北側立面図

外来診療棟



南側立面図

外来診療棟

特記				
外部仕上	A	白磁系タイル貼り	F	ダークミラーガラス6B
	B	コンクリート打放しの上塗材タイル		
	C	鋼板パネル0.8t(ホーロー鋼板)		
	D	基本：アルミ製(白磁色)		
	E	アルミ(白)0.8t折板(アクリル樹脂系塗料吹付)		

建設事務局		
局長	係長	係員
高井	安	富

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名：北側立面図 / 南側立面図

縮尺：1:200 / 1: / 1:

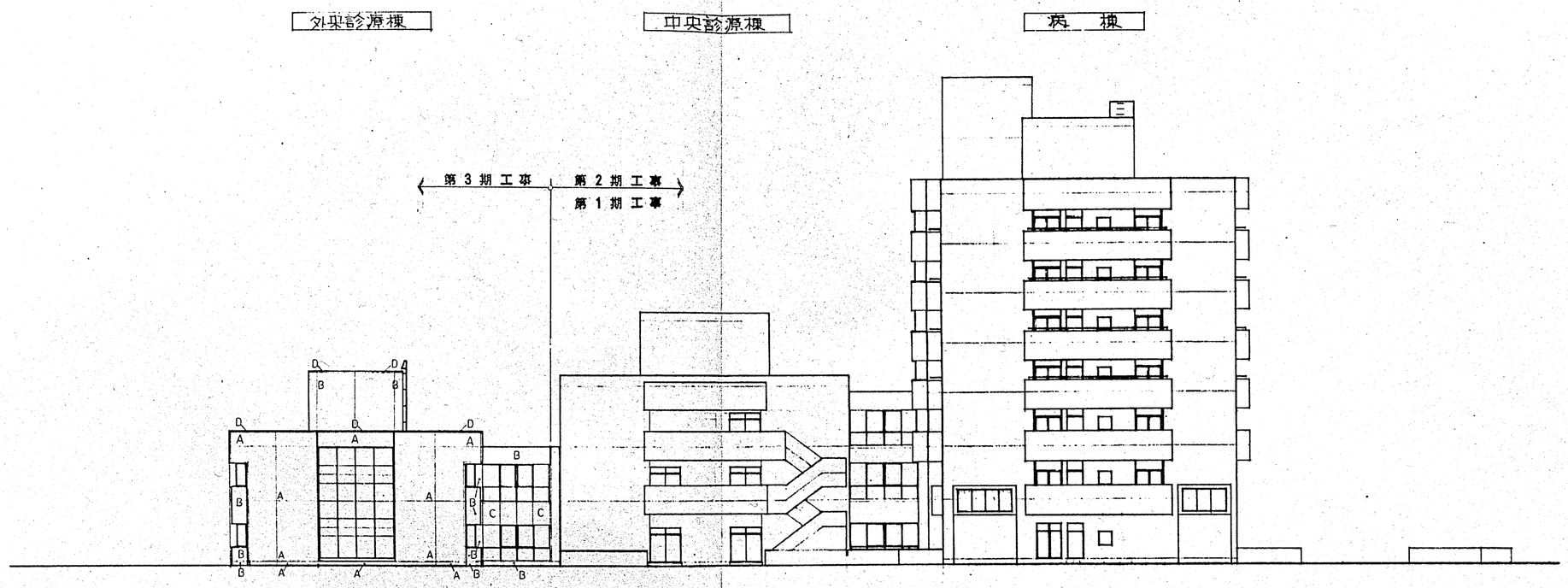
設計番号

H.5.6.7.1 日

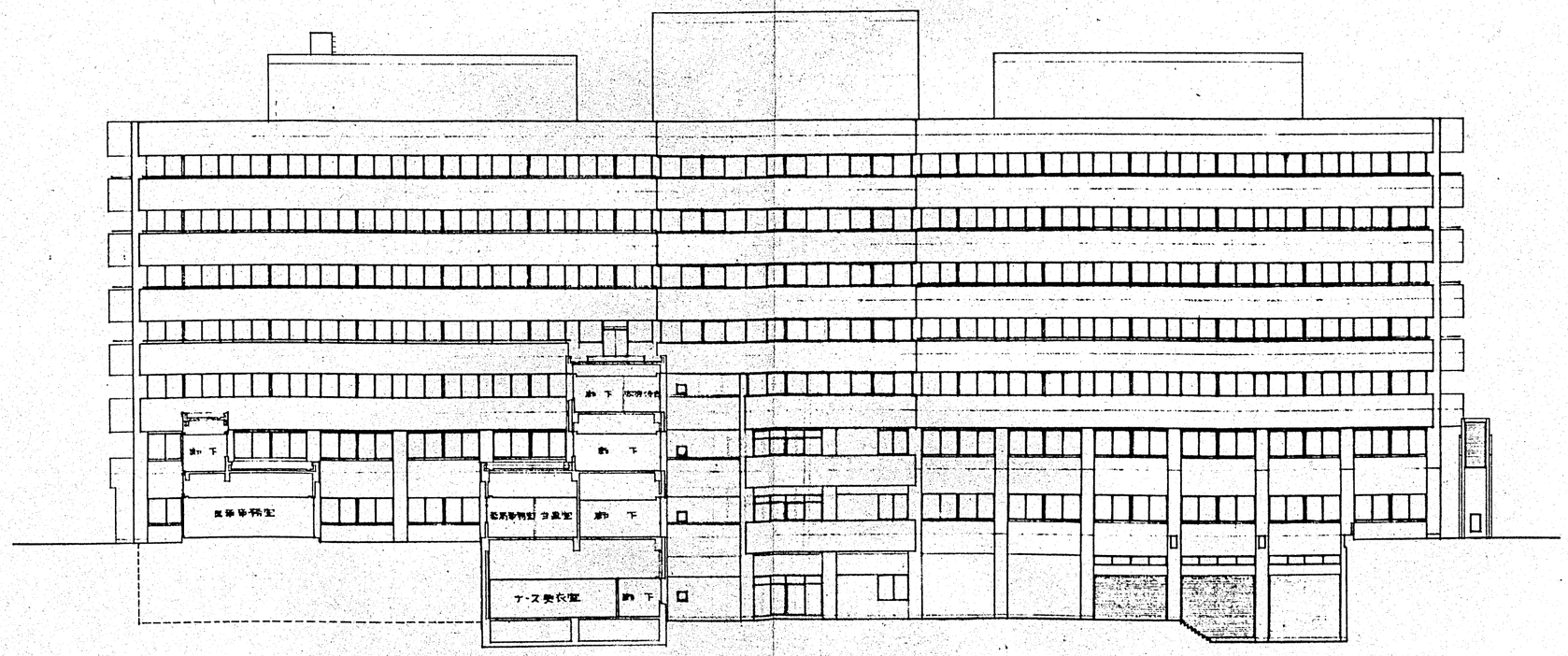
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所

一級建築士事務所登録番号 第2215号
一級建築士登録番号 第05770号

図面番号 16



東側立面図



外来診療棟

特記			
	凡例	A	内装用タイル貼り
		B	コンクリートおよびモルタルの上カ付タイル
		C	鉄筋コンクリートの上(ボーロー樹脂)
		D	鉄筋：アルミ製(現場塗装)

公設事務局

局長	係長	係員

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名：東側立面図

縮尺：1:200　1:　1:

設計年月日：昭56年7月　日

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所

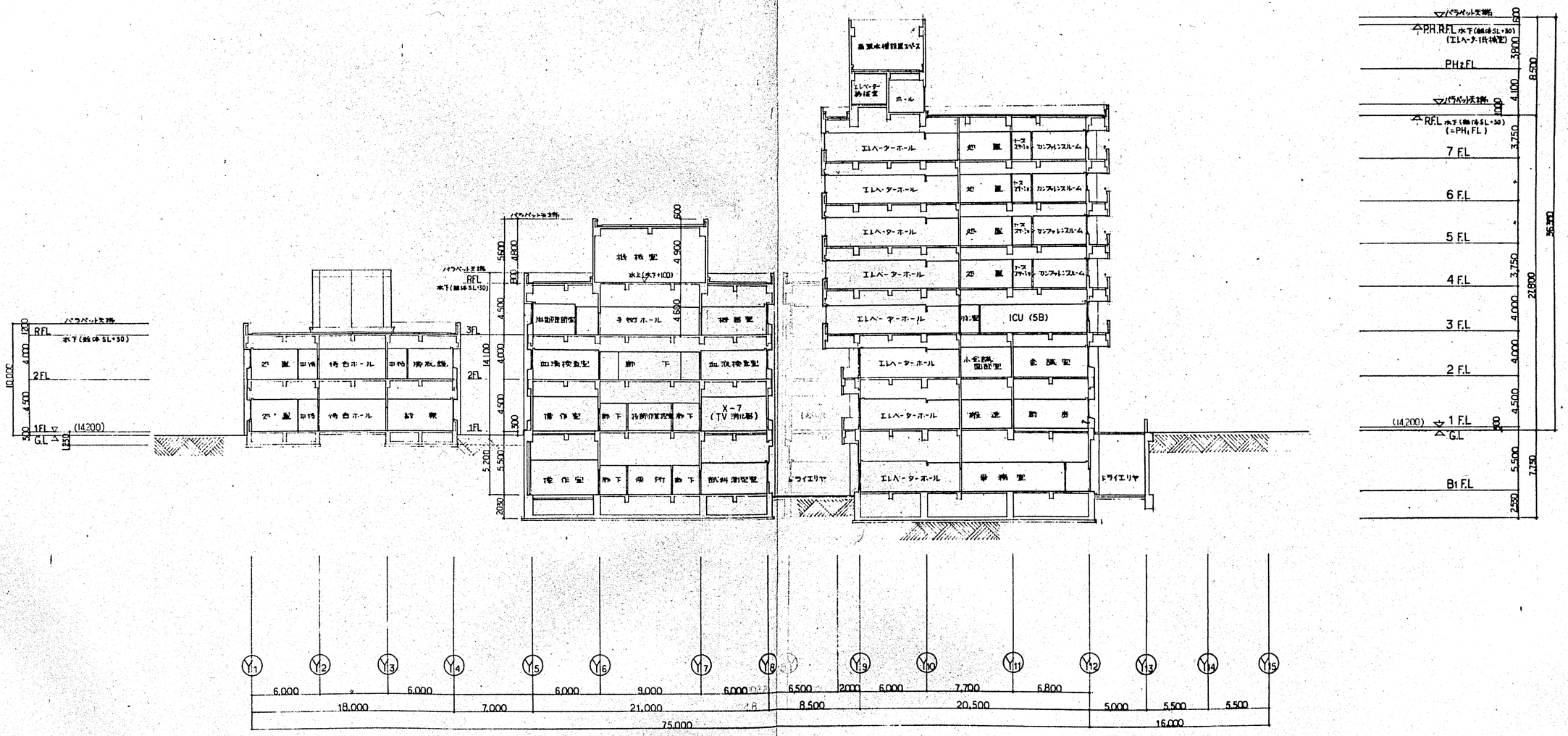
一級建築士事務所登録番号 第2715号
一級建築士免許番号 第03776号

図面番号：17

外来診療棟
第3期工事

中央診療棟
第2期工事

病棟
第1期工事

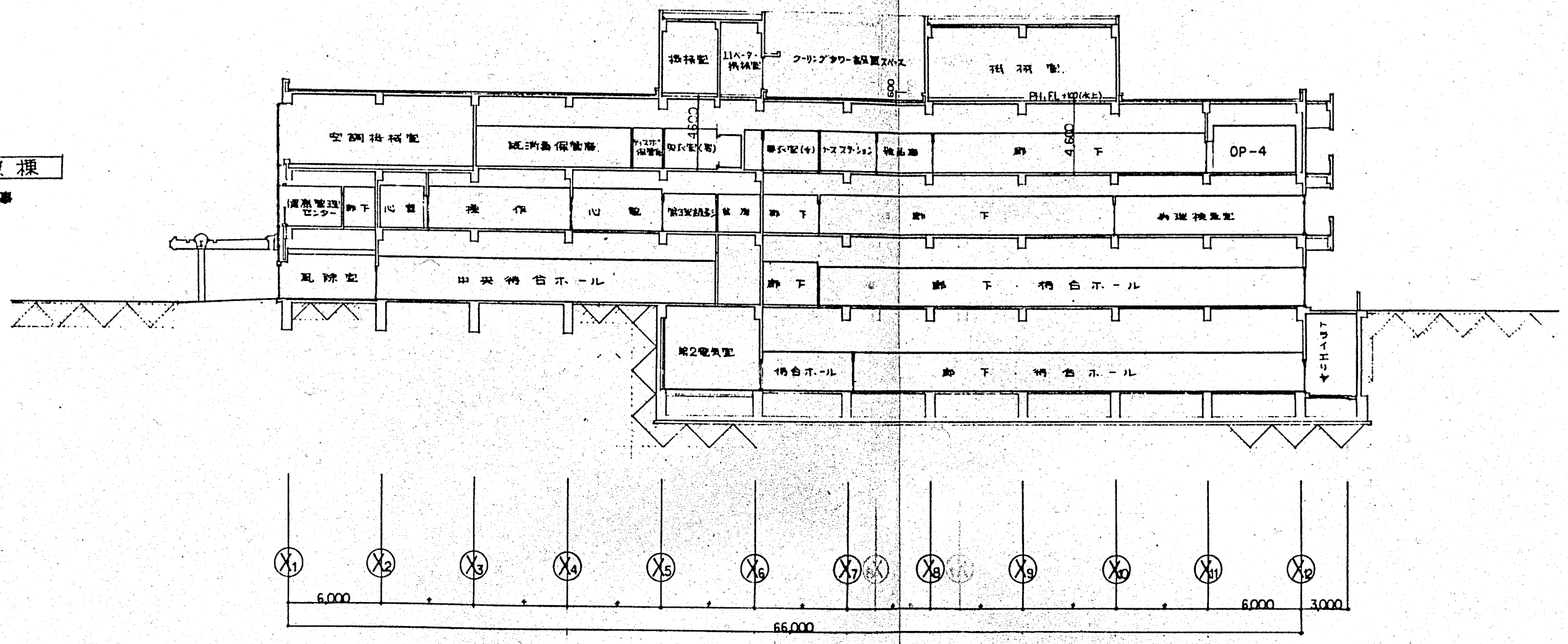


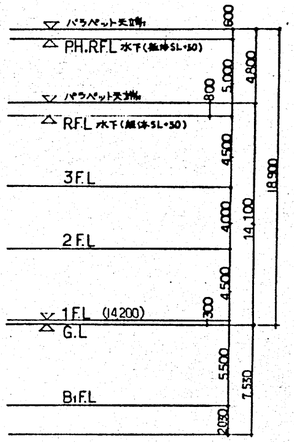
外来診療棟

特記	建設事務局 局長 / 係長 / 係員	小田原市立病院	建設工事設計図		国図番号
		図面名 断面図 (1)	縮尺 1:200 / 1: / 1:	設計番号 / 作図 56.7.1 日	18
		株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	一級建築士事務所登録番号 第2116号 / 一級建築士登録番号 第37790号		

中央診療棟

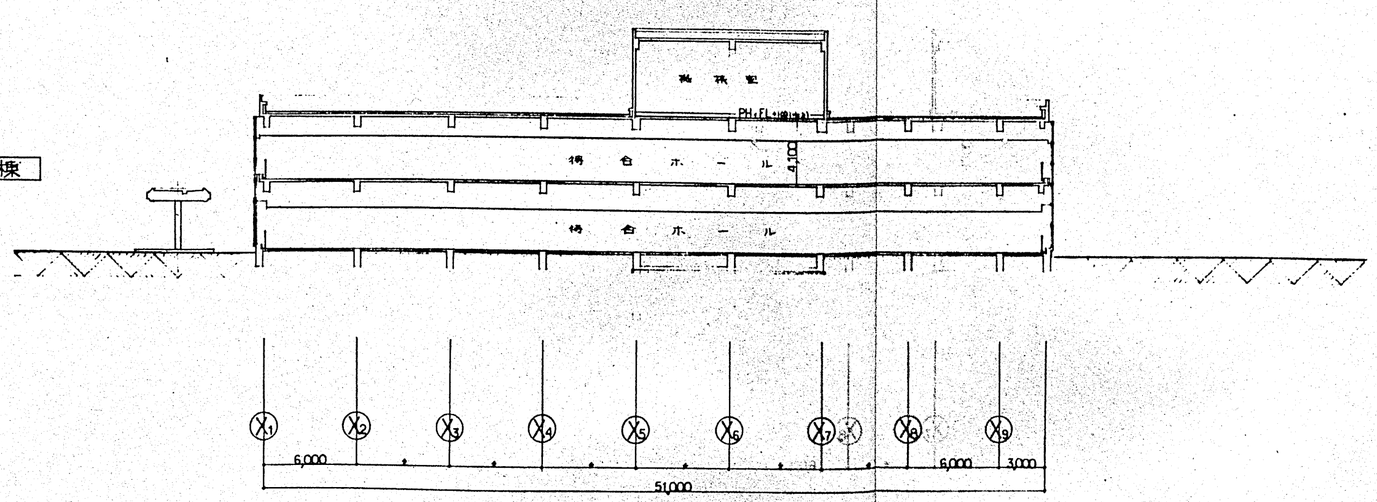
第2期工事

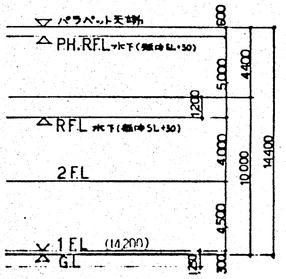




外来診療棟

第3期工事



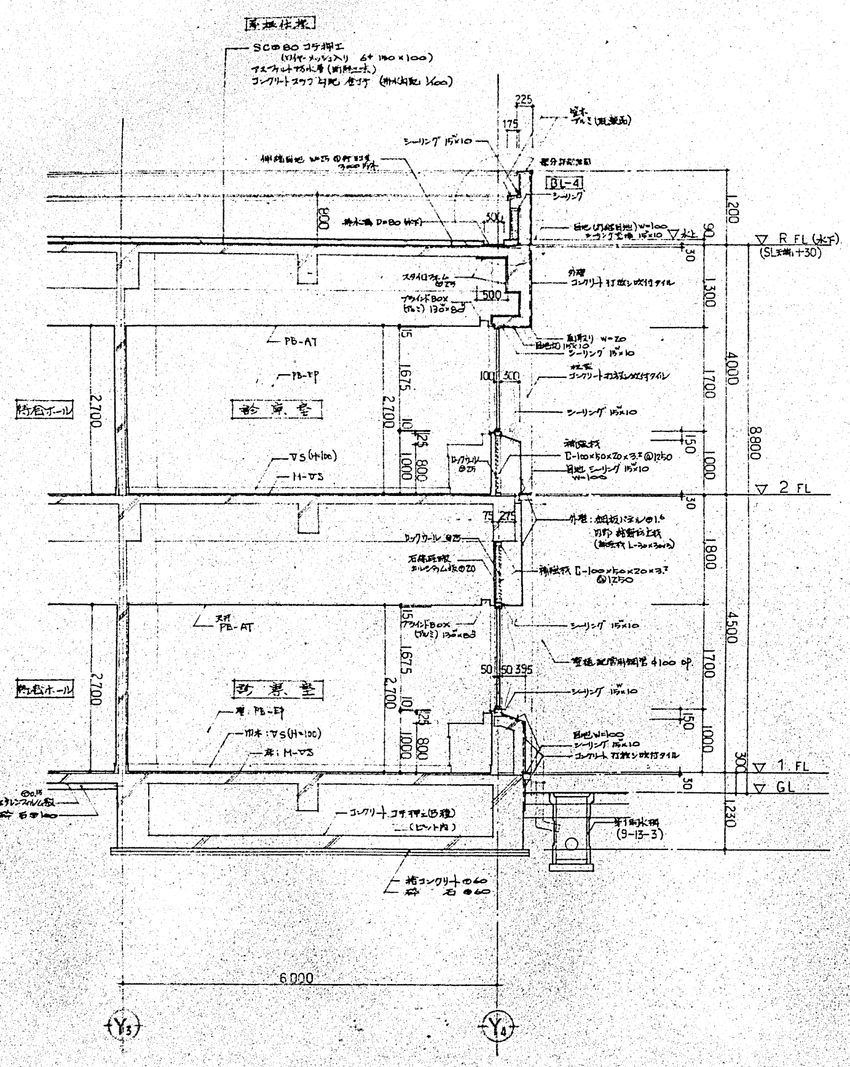


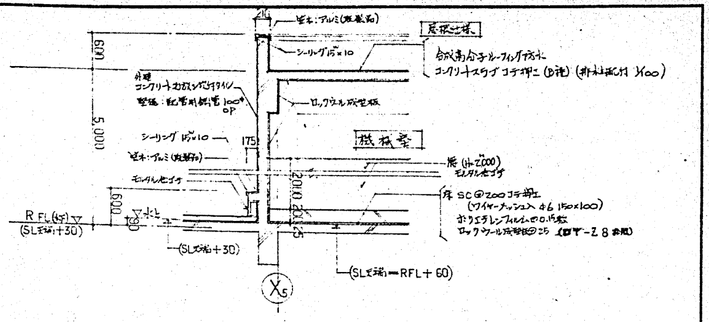
外来診療棟

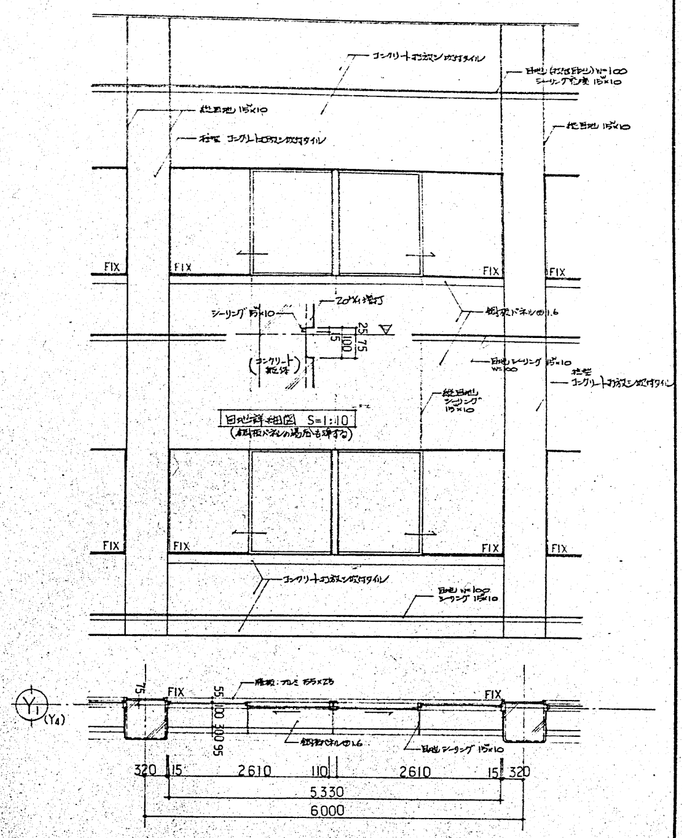
特記	建設事務局	小田原市立病院	建設工事設計図	
	局長 係長 係員	図面名 断面図 (2)	縮尺 1:200 1: 1:	設計番号 作図5年7月日
			株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	一級建築士事務所登録番号 第37119号 一級建築士登録番号 第037784号

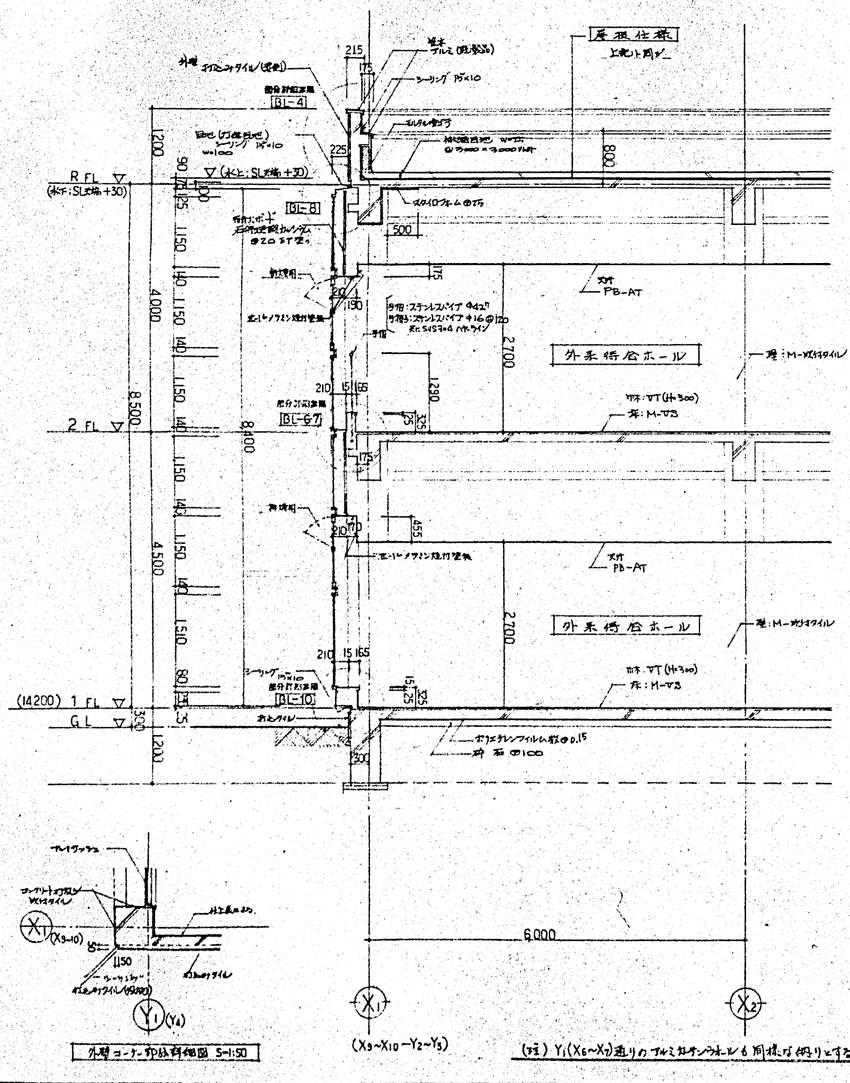
国庫番号

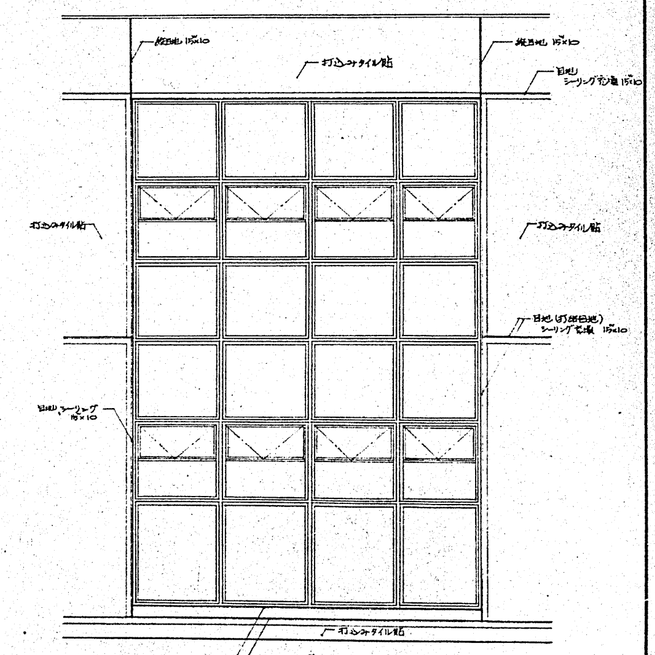
19

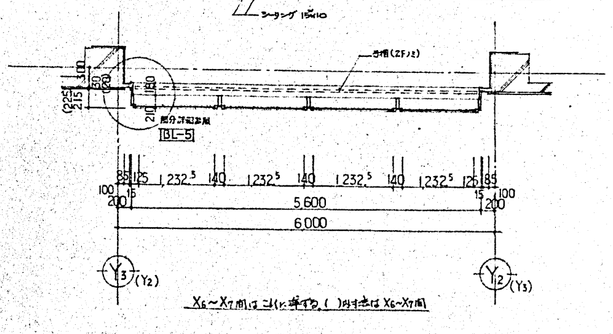












外来診療棟

外壁コーナー部詳細図 S=1:50

(X9~X10−Y2~Y3)

(注) Y1(X6~X7)通りのブルミ柱サンウォールも同様な納りとする。

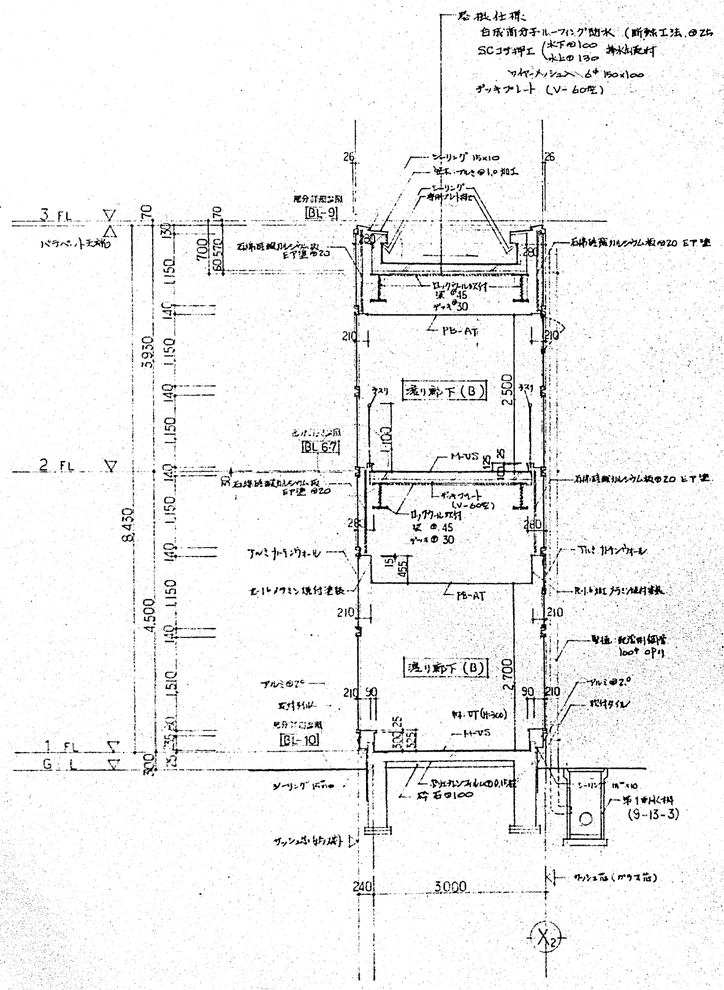
X6~X7間はこれに準ずる。( )内寸法はX6~X7間

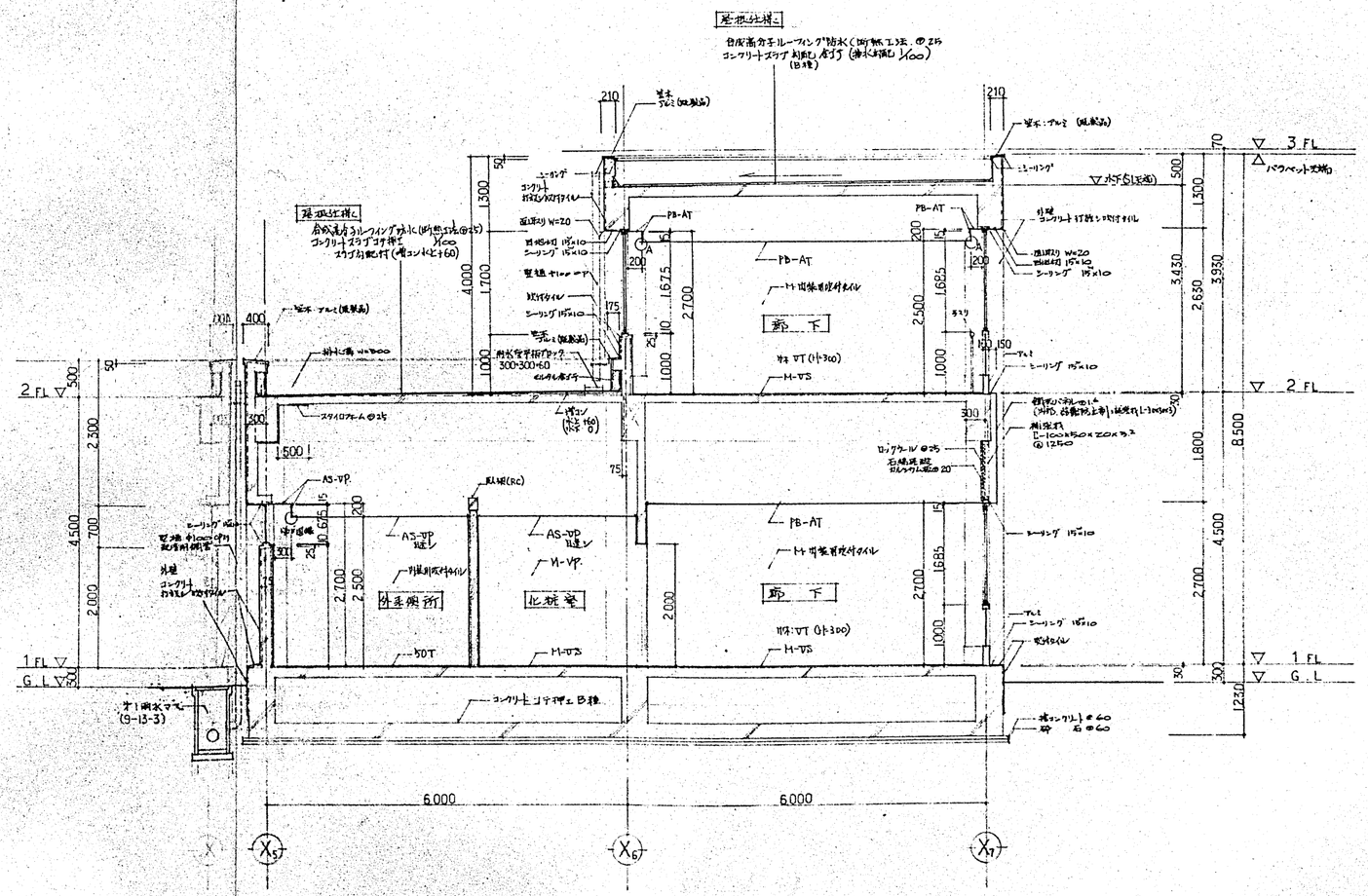
建設事務局	局長 係長 係員
小田原市立病院	建設工事設計図
図面名称	矩計図 (1)
縮尺	1:10 / 1:50
作図年月日	平成5年9月
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	一級建築士事務所 東京都知事 第27139号 / 一級建築士 宮崎東 第37709号
図面番号	20

外来診療棟

SL天端: 敷地スロープ天端

配筋





外来診療棟

特記	表示のない部材の仕様		

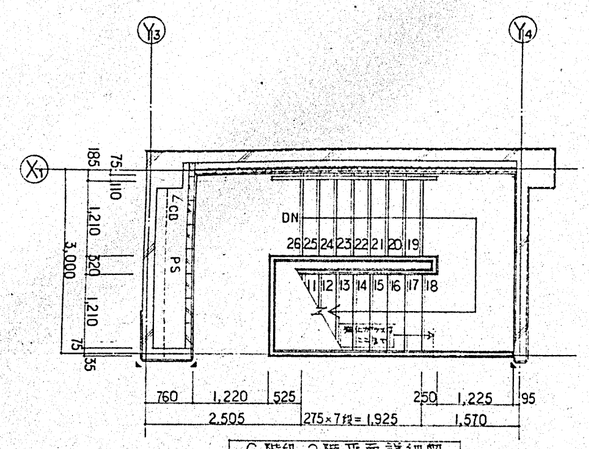
建設局 局長 係長 係員

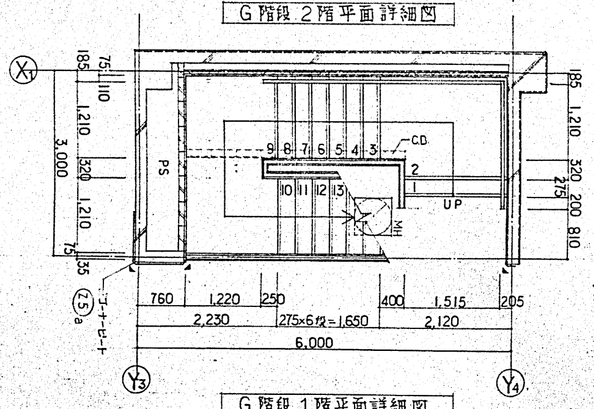
小田原市立病院　建設工事設計図

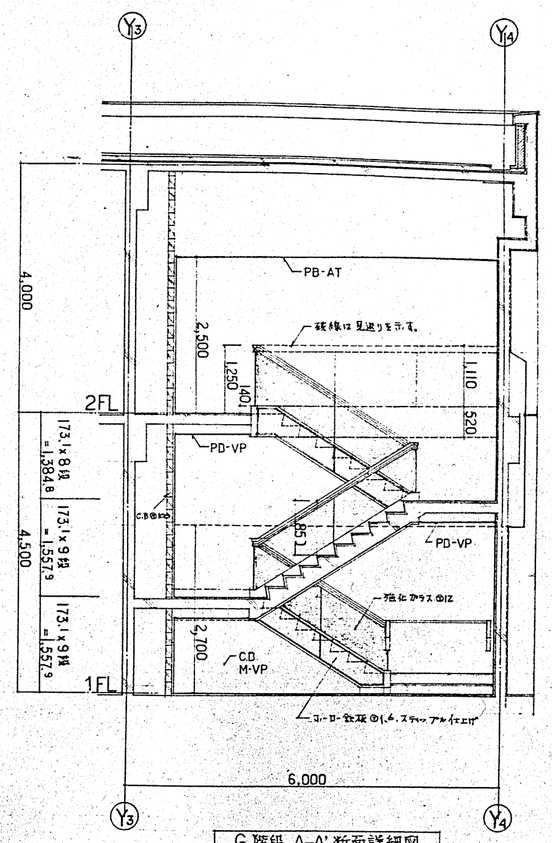
図面名：矩計図 (2)　縮尺 1:50 1: 1:　設計番号　作成 6年7月日

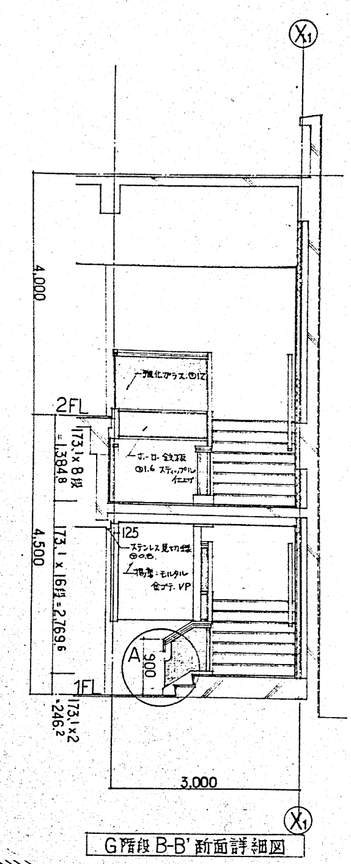
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第22159号　一級建築士登録番号 第057709号

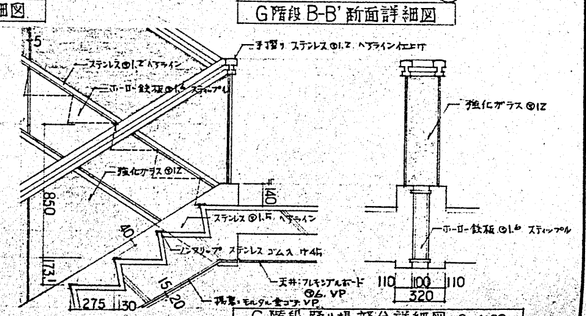
図面番号 21

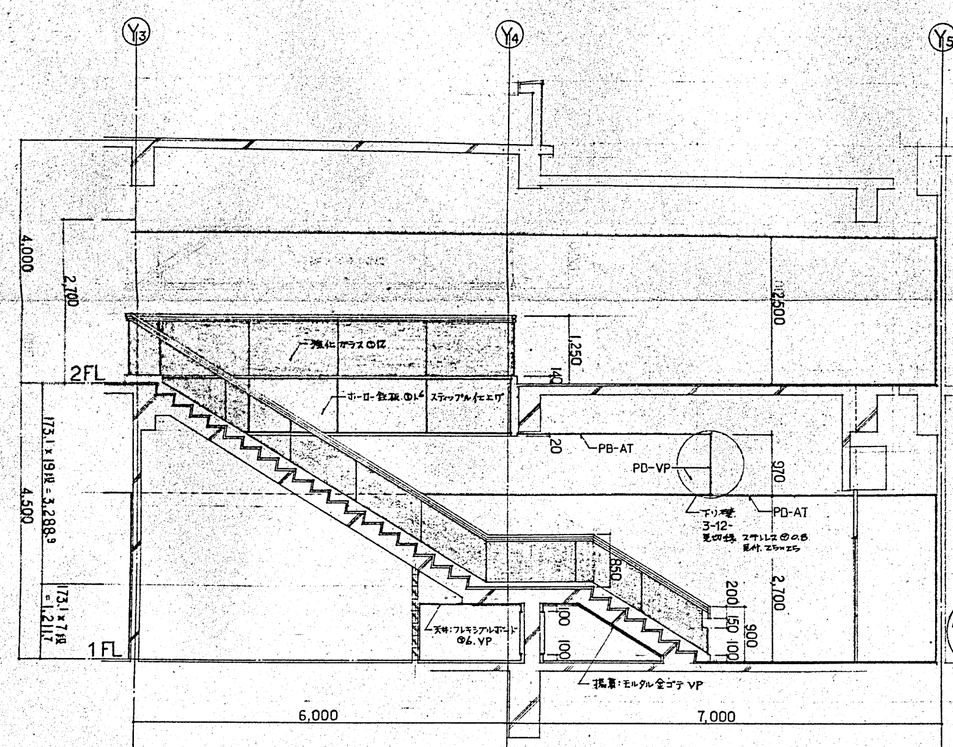


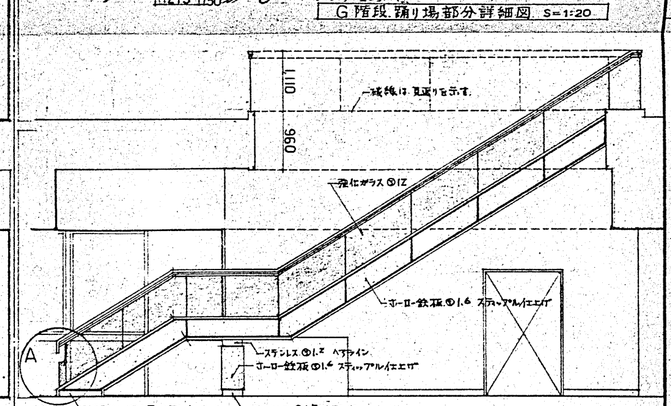


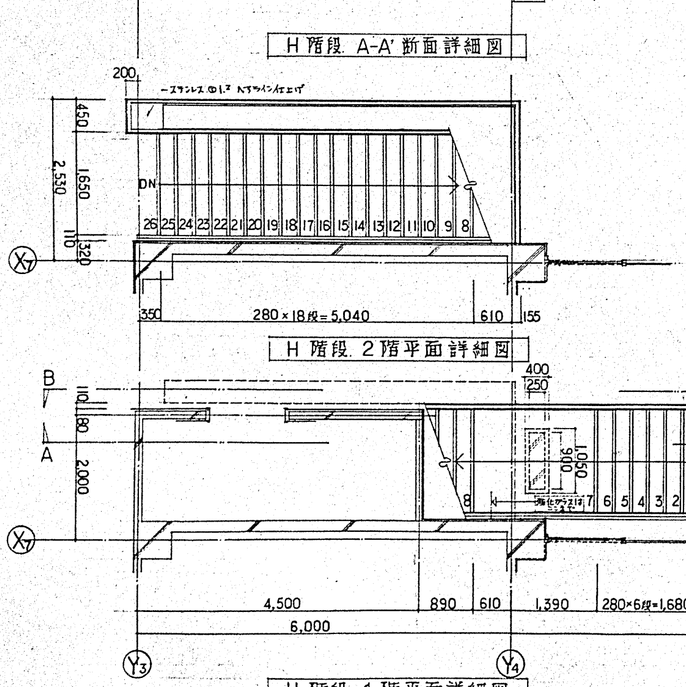


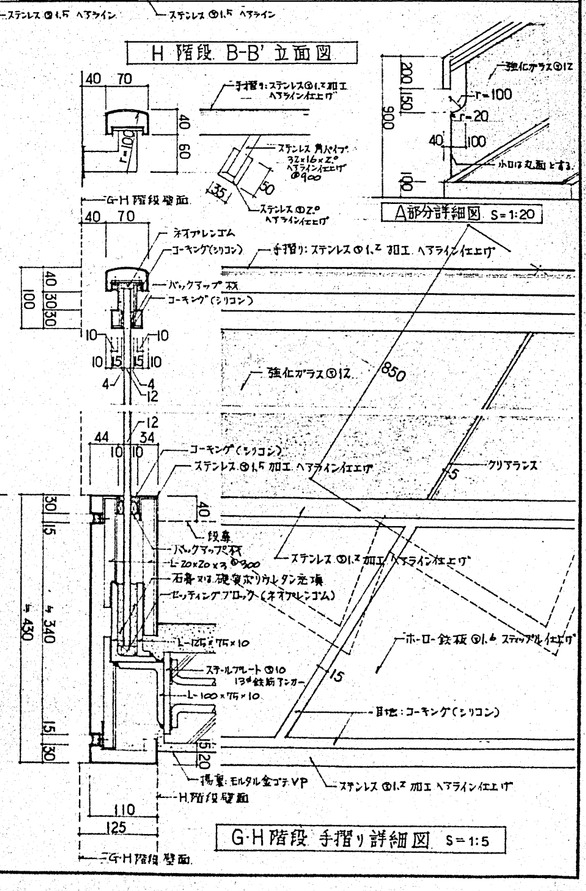




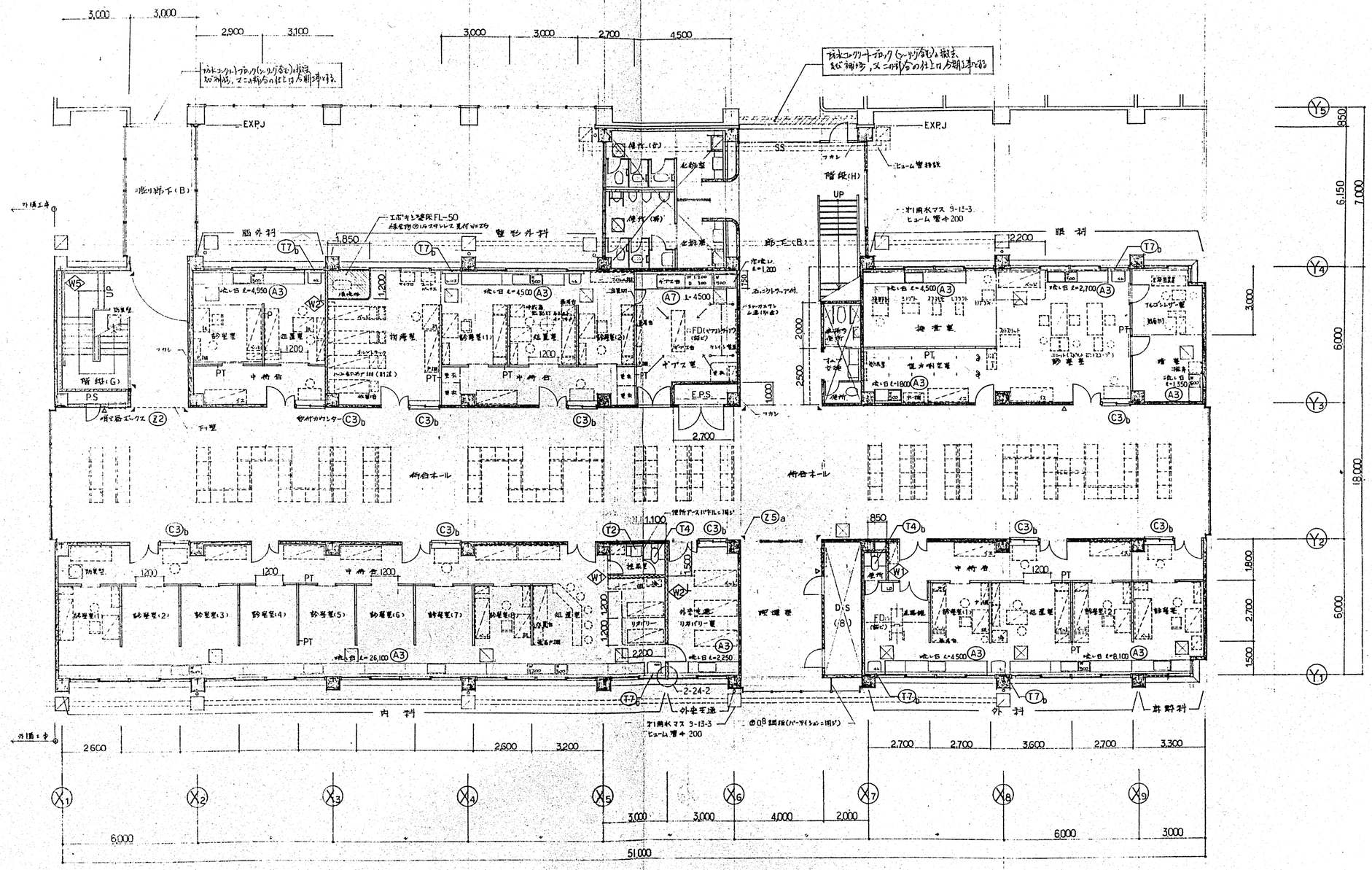








図名	G·H階段詳細図
縮尺	1:50 / 1:20 / 1:5
設計番号	
作成年月日	平成6年7月 日
図面番号	22
建設工事設計図	外来診療棟
小田原市立病院	
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	



特記

- ○ = 防火戸及び扉口（防煙型）W 600 4ヶ所
- □ = 一般型防火戸及び扉口 W 100 17ヶ所
- ▷ (Z2) = 消火器ボックス 3ヶ所
- ◥ (Z5)a = コーナーピース 8ヶ所

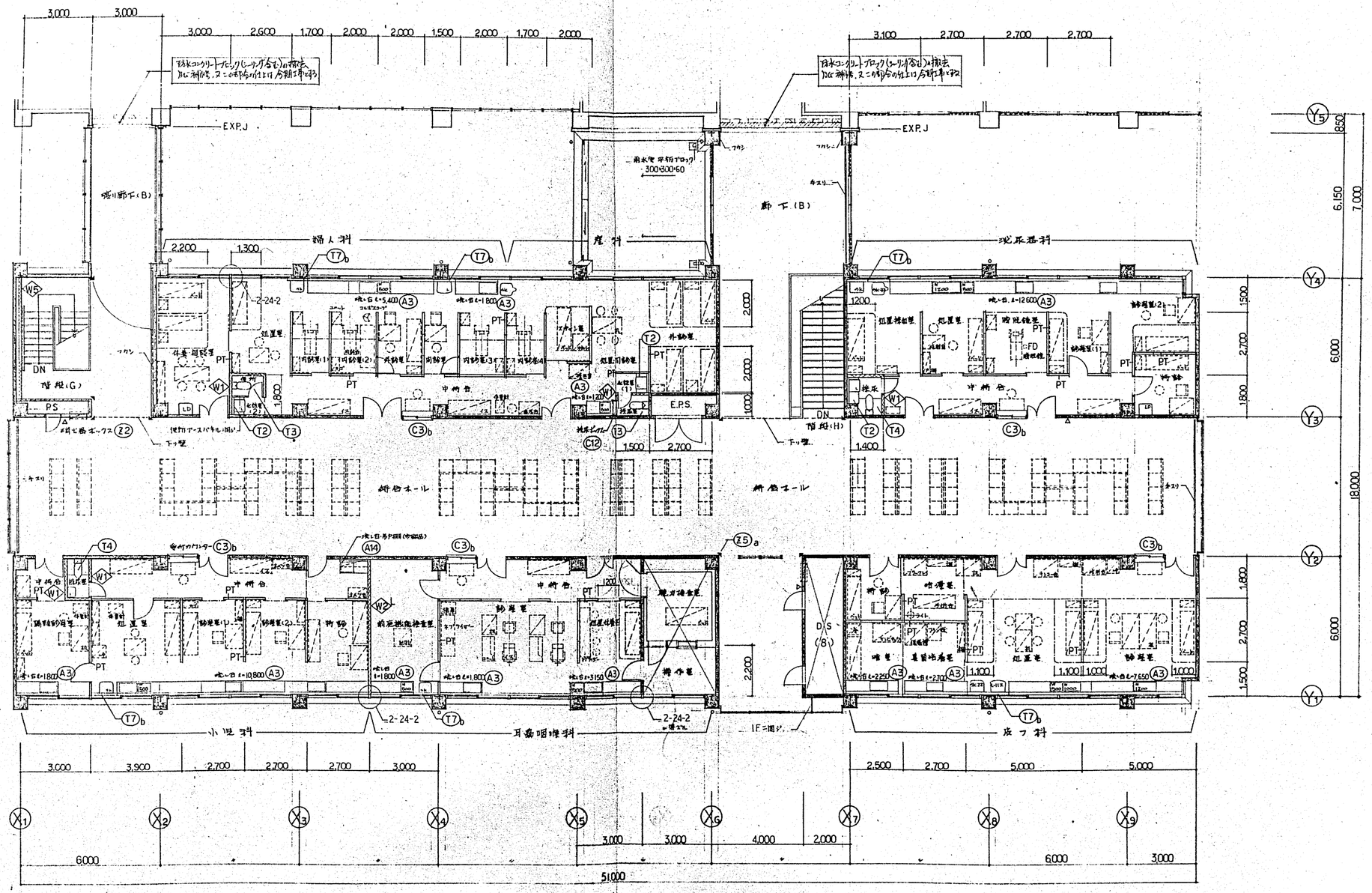
局長	係長	担当

外来診療棟

小田原市立病院　建設工事設計図

図面名	1階平面図	縮尺	1:100 / 1: / 1:	設計番号	作成56年7月日	図面番号
						23

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第2313号　一級建築士登録番号 第05770号



特記
- ▷ (Z2) 消火器ボックス 5ヶ所
- ▶ (Z5) コーナーガード 8ヶ所

外来診察棟

建設事務局			
局長	係長	係員	

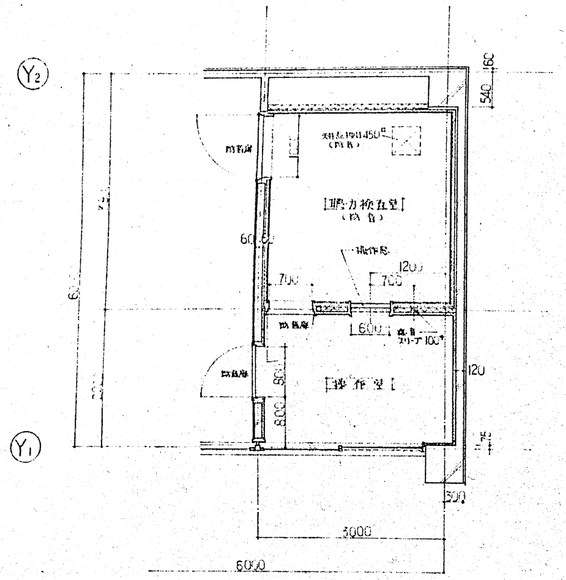
小田原市立病院　建設工事設計図

図面名	2階平面図	縮尺	1:100 / 1: / 1:	設計番号	作成 56年7月日	国面番号 24

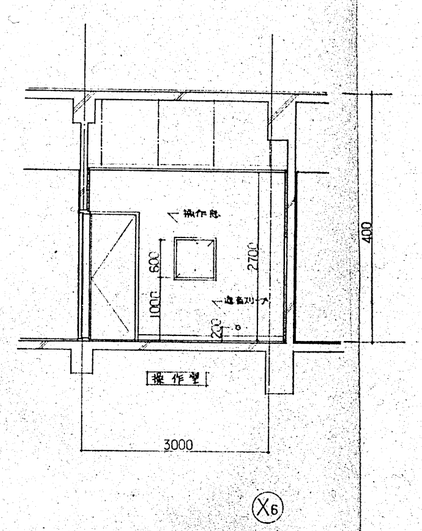
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所　一級建築士事務所登録番号 第22115号　一級建築士登録番号 第05770号

聴力検査室

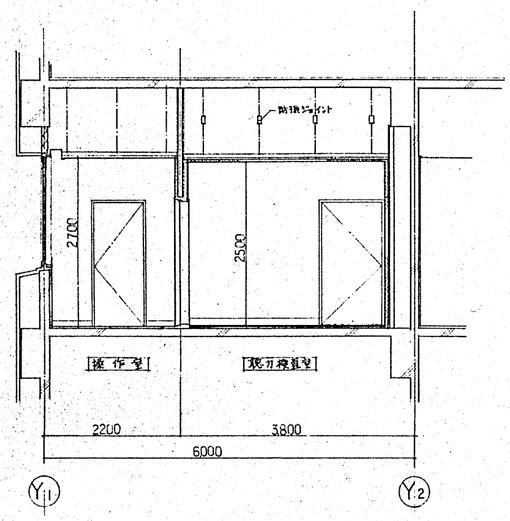
S＝1／50



平面詳細図



断面図



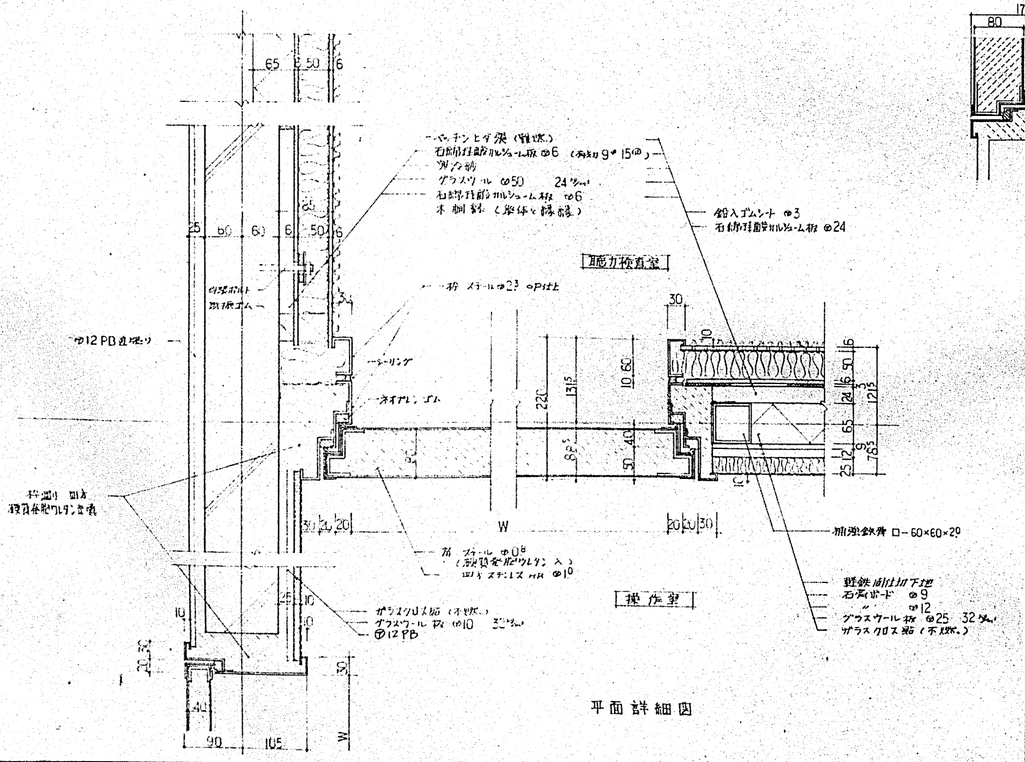
断面図

防音仕様

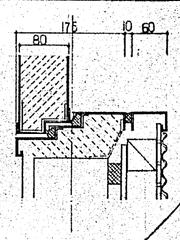
- 工事範囲　現場築造式　RC躯体より内部の仕上工事
  （窓・操作窓・点検口・ブラインド等含む）
- 遮音性能　500 Hz 以下 45 dB 以上の減衰量を満足すること。
  （室内最大騒音 30 dB 以下とする）
- 天井点検口　防音タイプ（アルミ製）
- 扉金物　・ドアーチェック・クレセント錠・本締錠 丁番
  ・防音扉・操作窓は防音工事に含む
- 壁用開口部・換気用開口部及び配管口には遮音用扉を設けること。
- 壁及び天井　・壁及び天井は躯体より絶縁する為、防振ジョイントを使用のこと。
- 扉補強　・扉回り部には補強用鉄骨（□-60×60×29）を設けること。

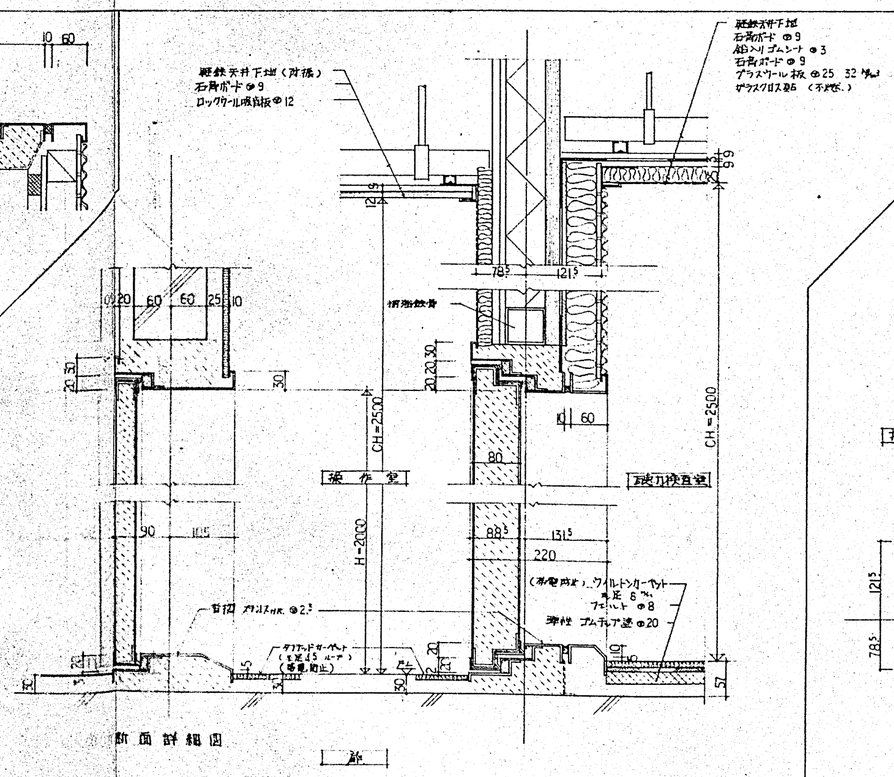
（聴力検査室）　防音扉詳細図

S＝1／5



平面詳細図

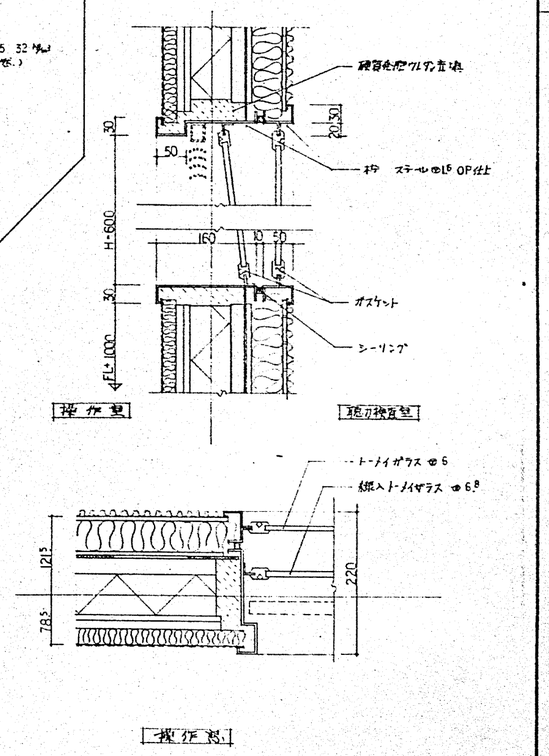




断面詳細図

操作窓　詳細図

S＝1／5



外来診療棟

特記	建設事務所 局長 係長 係員	小田原市立病院	建設工事 設計図	
		図面名：聴力検査室詳細図	縮尺 1:5 1:50 1:	設計者号 / 作成 6年 7月 日
		株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	一級建築士事務所登録番号 第2213号 一級建築士登録番号 第53770号	図面番号 25